



Dell™ Inspiron™ 8100


ソリューションガイド



ヒント、注意、警告

 **ヒント**：ヒントには、コンピュータを使用する上で知っておくと便利な情報が記載されています。

 **注意**：注意は、ハードウェアの破損またはデータを損失する危険性があることを示します。また、その危険を回避するための方法も記載されています。

 **警告**：物的損害、けがまたは死亡の原因となる可能性があることを示します。

略語について

略語の一覧表が、『はじめよう』ヘルプファイルに収録されています。ヘルプファイルへのアクセスの方法については、54 ページを参照してください。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

© 2001 すべての著作権は Dell Computer Corporation にあります。

Dell Computer Corporation からの書面による許可無しには、いかなる方法においてもこのマニュアルの複写、転載を禁じます。

本書に使用されている商標：Dell、DELL のロゴ、DellPlus、Dell TravelLite、Inspiron、TrueMobile、Dimension、OptiPlex、DellNet、Dell Precision、および Latitude は、Dell Computer Corporation の商標です。Intel および Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。Celeron は、Intel Corporation の商標です。GeForce2 Go は NVIDIA Corporation の商標です。Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。

本書内では、上記以外の商標や会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Computer Corporation に所属するものではありません。

本製品には、Macrovision Corporation およびその他の著作権所有者が所有する特定の米国特許およびその他の知的財産権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。この著作権保護技術を使用するには、Macrovision Corporation の許可が必要です。Macrovision Corporation の許可がない場合は、家庭用およびその他の限定された表示目的に限り使用できます。リバースエンジニアリングや逆アセンブルは禁止されています。

2001 年 11 月 P/N 6H870 Rev. A01

目次

安全および EMC のシンボル：ノートブックコンピュータ	9
安全にお使いいただくための注意	9
EMC 指令	14
コンピュータを使うには	14
快適な使い方	16
メモリモジュールを取り付けたり取り外すには	19
静電気放出への対処	20

1 セットアップ

AC アダプタの接続	22
プリンタを接続する	23
パラレルプリンタ	23
USB プリンタ	25
プリンタドライバのインストール	25
新しいコンピュータへの情報の転送 (Windows® XP のみ)	26
家庭用および企業用ネットワークのセットアップ (Windows XP のみ)	27
コンピュータの電源を切る	27
Windows XP	27
Windows Me (Millennium Edition)	28
Windows 2000	28
メディアベイの使い方	29
コンピュータの電源が切れている場合のデバイス交換	29
Windows が動作している場合のデバイス交換	31

赤外線センサーの有効化.....	32
テレビとコンピュータを接続する	34
S-ビデオおよび標準オーディオ	35
S-ビデオおよびデジタルオーディオ	38
複合ビデオおよび標準オーディオ	40
複合ビデオおよびデジタルオーディオ.....	43
テレビの表示設定を有効にする.....	45
S/PDIF デジタルオーディオを有効にする.....	46
ドルビーヘッドフォンのセットアップ	48
ネットワーク接続のためのアドバンスポートリプリケータの セットアップ.....	48
電源保護装置.....	49
サージプロテクタ	49
ラインコンディショナ	50
無停電電源装置 (UPS)	50

2 問題の解決

問題の特定	52
ヘルプへのアクセス.....	54
電源の問題	55
スタートアップエラーメッセージ	56
ビデオとディスプレイの問題	57
画面に何も表示されない場合	57
画面が見づらい場合.....	58
サウンドとスピーカーの問題	59
内蔵スピーカー.....	59
外付けスピーカー	59

プリンタの問題	60
パラレルポート接続のプリンタで印刷できない場合	60
USB 接続のプリンタで印刷できない場合	61
モデムの問題	63
スキャナの問題	65
タッチパッドの問題	65
外付けキーボードの問題	66
入力時の問題	66
ドライブの問題	67
フロッピーディスクにファイルを保存できない場合	67
音楽 CD を再生できない、または CD からプログラムをインストールできない場合	68
DVD 映画を再生できない場合	69
CD-RW に書き込みができない場合	69
ハードドライブに問題がある場合	70
ネットワークの問題	70
Microsoft® Windows® のエラーメッセージ	71
プログラムの一般的な問題	72
プログラムが壊れた場合	72
プログラムの反応が停止した場合	73
画面の表示が青一色になった	73
以前の Windows オペレーティングシステム用に 設計されているプログラムの場合	73
インターネットへの接続の問題	74
Eメールの問題	75
その他技術的な問題の解決	76

コンピュータが濡れた場合	76
コンピュータを落としたり損傷を与えた場合	78
ドライバおよびユーティリティの再インストール	78
モデムまたはネットワークアダプタドライバの 再インストール	80
Windows XP デバイスのドライバのロールバックの使い方	83
ソフトウェアとハードウェアの非互換性の解決	84
Windows XP	84
Windows Me	85
Windows 2000	86
システムの復元の使い方	88
復元ポイントの作成	90
コンピュータを前の動作状態に復元する	90
最後のシステムの復元を元に戻す	92
Windows XP の再インストール	92
Windows Me の再インストール	94
Windows 2000 の再インストール	97
休止状態のサポートを有効にする	99
Windows XP:	99
Windows Me および Windows 2000:	99

3 アップグレード

パームレストの交換	102
メモリの増設	103
ハードドライブの取り替え	107
ハードドライブの返品	109

4 付録

仕様.....	112
標準設定.....	119
システム設定ページ	119
設定を表示する.....	120
Dell へのお問い合わせ.....	120
電話番号とアドレス	121
認可機関の情報.....	135
一般的な EMC ガイドライン.....	135
バッテリーの廃棄.....	136
保証期間中の修理もしくは返品について	136

索引	139
----------	-----

安全および EMC のシンボル： ノートブックコンピュータ

次の項目は、安全および EMC（電磁適合性）指令でのみ使用されているシンボルマークの意味を定義しています。



破裂の恐れあり



機内での使用可



発火の恐れあり



この機能の機内での使用は禁止されている可能性あり



感電の恐れあり



安全にお使いいただくための注意

一般的な注意

- 認可された技術者でない限り、ご自分でコンピュータの修理をなさらないでください。取り付けの手順には必ず従ってください。
- AC アダプタに延長電源ケーブルをつないで使用する場合、延長電源ケーブルに接続されている製品の定格電流の合計が延長ケーブルの定格電流を超えないことを確認してください。
- コンピュータの換気口や開口部に物を入れないでください。コンピュータ内部でショートが起こり、火災の原因になったり感電する可能性があります。





- AC アダプタをコンピュータの駆動またはバッテリーの充電に使用するとき、机の上や床の上など換気の良いところに AC アダプタを置いてください。冷却の妨げになるので、紙や他のものを AC アダプタにかぶせないでください。また、キャリーケースに入れたまま AC アダプタを使用しないでください。
- ノートブックコンピュータは、底面が脚部などの肌に直接接触れる状態で長時間使用しないでください。長時間使用すると、底面に熱が蓄積される可能性があります（特に AC 電源が入っている場合）。肌に直接接触れる状態で使用すると、不快に感じたり、やけどをする恐れがあります。



- お風呂場や流し、プールの近く、または地下室などのような湿気の多い所でコンピュータを使用しないでください。



- お使いのコンピュータに内蔵またはオプション（PC カード）のモデムが搭載されている場合は、電話回線を介した落雷による電撃のわずかな危険も避けるため、激しい雷雨時にはモデムケーブルを外してください。



- 感電を防止するため、雷雨時にはケーブルの接続や取り外し、および本製品のメンテナンスや再設定作業をおこなわないでください。すべてのケーブルを外してバッテリー電源でコンピュータを駆動する場合を除き、雷雨時はコンピュータを使用しないでください。
- コンピュータにモデムが搭載されている場合、モデムには、ワイヤサイズが 26 AWG（アメリカ針金ゲージ）以上で FCC に適合した RJ-11 モジュラープラグの付いているケーブルを使用してください。

- PC カードは通常の動作でもかなり熱くなることがあります。長時間連続して使用した後に PC カードを取り出す際は、ご注意ください。
- コンピュータをクリーニングする際は、あらかじめ電源を取り外してください。コンピュータのクリーニングには、水で湿らせた柔らかい布をお使いください。液体クリーナーやエアゾールクリーナーは使用しないでください。可燃性物質を含んでいる場合があります。



電源（安全にお使いいただくための注意、続き）



- このコンピュータでの使用を認められた付属の AC アダプタのみをお使いください。別の AC アダプタを使用すると、発火または爆発を引き起こすことがあります。
- コンピュータをコンセントに接続する前に AC アダプタの定格電圧を調べ、電圧および周波数の必要条件が接続する電源と適合していることを確認してください。
- 電源をコンピュータから取り外すには、電源を切ってバッテリーパックを取り外し、AC アダプタをコンセントから外します。



- 感電を防ぐため、AC アダプタおよび周辺機器の電源ケーブルは、正しい方法でアースされているコンセントに差し込んでください。これらの電源ケーブルには、アース接続用に三芯プラグが使用されることがあります。アダプタプラグを使用したり、アース用の芯を電源ケーブルのプラグから取り外したりしないでください。延長電源ケーブルを使用する場合は、二芯または三芯の適切な種類を使用して AC アダプタ電源ケーブルに接続してください。

- ACアダプタの電源ケーブルの上に物を置かないでください。ケーブルに引っかかったり、ケーブルが踏まれる恐れのあるところにケーブルを置かないでください。



- 複数の差し込み口のある電源コードを使用している場合、ACアダプタの電源ケーブルを電源コードに差し込む際は注意してください。電源コードの中には、不適切なつなぎ方でも差し込めるものがあります。不適切なつなぎ方で電源プラグを挿入すると、感電または発火の危険があるだけでなく、コンピュータに永続的な損傷を与えることがあります。電源プラグのアース芯が電源コードのアース接続端子に挿入されていることを確認してください。



バッテリー（安全にお使いいただくための注意、続き）



- このコンピュータでの使用を認められた Dell のバッテリーモジュールのみを使用してください。別の種類を使用すると、発火または爆発の危険性が増す場合があります。



- 車の鍵、クリップなどの金属製品でバッテリーの端子がショートする可能性があるので、バッテリーパックをポケット、ハンドバッグ、またはその他の入れ物に入れて持ち歩かないでください。ショートすると過度の電流が流れて高温が発生し、バッテリーパックの損傷または発火ややけどの原因になることがあります。
- バッテリーを正しく取り扱わないと、やけどの原因となります。バッテリーを分解しないでください。破損または液漏れしているバッテリーパックは、充分注意して取り扱ってください。バッテリーが破損している場合、電池から電解液が漏れていることがあります。

- バッテリーはお子様の手の届かない場所に保管してください。



- コンピュータまたはバッテリーパックを、ラジエータ、暖炉、ストーブ、電気ヒーター、またはその他の発熱する電気機器のような熱源のそばで保管したり、放置したり、あるいは気温が 60 °C を超える場所に置いたりしないでください。過度の高温になると、バッテリー電池が破裂したり、穴が開いたり、発火の原因になることがあります。



- コンピュータのバッテリーを焼却したり、家庭用の一般ごみと一緒に捨てないでください。バッテリーが破裂する恐れがあります。バッテリーを廃棄する際は、メーカーの指示に従うか、またはお近くの廃棄物取扱所にお問い合わせください。使用済みまたは破損したバッテリーはすみやかに廃棄してください。



飛行機による移動（安全にお使いいただくための注意、続き）



- 飛行機内では、Dell™ コンピュータを使用する際に連邦航空局の一定の規制および航空会社固有の制限が適用されることがあります。たとえば、そうした規制や制限により、無線周波数またはその他の電磁信号を意図的に送信する機能のある個人用電子機器（PED）の機内での使用が禁止されている場合があります。



- こうした制限のすべてに適切に従うため、お使いの Dell ノートブックコンピュータに Dell TrueMobile™ またはその他の無線通信デバイスが搭載されている場合、飛行機に搭乗する前にこれらのデバイスを無効にし、そのデバイスに関する航空会社職員のすべての指示に従ってください。



- さらに、離着陸など飛行中の一定の重要な段階においては、ノートブックコンピュータなどの PED の使用が禁止されている場合があります。航空会社によっては、重要な飛行段階として飛行機の高度が 3050 m (10,000 ft) 以下の時と具体的に定義していることがあります。PED を使用できる時期については、航空会社の指示に従ってください。


EMC 指令

- シールド付き信号ケーブルの使用により、目的の環境に適用される EMC 分類基準を満たすことができます。
- 静電気は、コンピュータの内部の電子部品を損傷する可能性があります。静電気による損傷を防ぐため、メモリモジュールなどのコンピュータの電子部品に触れる前に、身体の静電気を放電してください。コンピュータの I/O パネルの塗装されていない金属面に触れると、静電気を除去できます。

コンピュータを使うには

コンピュータへの損傷を避けるには、次の取り扱い注意事項を守ってください。

- コンピュータは平らな所でお使いください。
- コンピュータを出張などに持って行く場合は、荷物として預けないでください。X 線探知機にコンピュータを通してもかまいませんが、金属探知機には絶対に通さないでください。係官がコンピュータを検査する場合、コンピュータの電源を入れるように指示することがありますので、充電済みのバッテリーパックをご用意ください。

- コンピュータからハードドライブを取り外して持ち歩く場合、布や紙など絶縁体のものでドライブを包んでください。係官がドライブを検査する場合、ドライブをコンピュータに取り付けてください。レントゲンを使ったハイジャック防止用検査機にハードドライブを入れてもかまいませんが、金属探知機には絶対に通さないでください。
 - コンピュータを出張などに持って行く場合、中で激しく動く可能性がありますので、乗り物の頭上の荷物入れにコンピュータを入れられないでください。コンピュータを落としたり、衝撃を与えないでください。
 - 泥、ほこり、食べ物、液体、高温、長時間の直射日光などにコンピュータやバッテリー、ハードドライブをさらさないでください。
 - 温度や湿度が極端に異なる環境にコンピュータを移動すると、コンピュータ表面や内部に結露が発生することがあります。コンピュータへの損傷を防ぐため、湿気がなくなるまで時間をおいてからコンピュータをお使いください。
-  **注意：**低温の環境から暖かいところに、または高温の環境から涼しいところにコンピュータを移動する場合は、しばらく室温にならしてから電源を入れてください。
- ケーブルを抜くときは、ケーブルではなくコネクタやストレーンリリーフループを持って抜いてください。コネクタを引き抜くときは、コネクタのピンを曲げないようにまっすぐに引いてください。ケーブルを接続するときは、両方のコネクタの向きが正しく、コネクタ同士が合っているか確認してください。
 - 部品はていねいに取り扱いってください。メモリモジュールなどはピンを持たずに、端を持ってください。
 - システム基板からメモリモジュールを取り外したり、コンピュータから周辺機器を取り外す場合、システム基板への損傷を防ぐため、コンピュータの電源を切り、5 秒ほど待ってからメモリモジュールや周辺機器を取り外してください。

- ディスプレイは、柔らかい清潔な布とワックスや研磨剤の含まれていない市販の窓用クリーナーでクリーニングしてください。クリーナーを布につけ、ディスプレイの上から下へ方向に布で拭いてください。ディスプレイに油脂やその他の汚れがある場合は、市販の窓用クリーナーの代わりに消毒用アルコールをお使いください。
- コンピュータが濡れたり、損傷を受けた場合、76 ページの「コンピュータが濡れた場合」および 78 ページの「コンピュータを落としたり損傷を与えた場合」にある指示に従ってください。指示に従った後でもコンピュータが正常に動作しない場合は、Dell お問い合わせください（120 ページ参照）。

快適な使い方



警告：無理な姿勢で長時間キーボードを使用すると、身体に悪影響を及ぼす可能性があります。

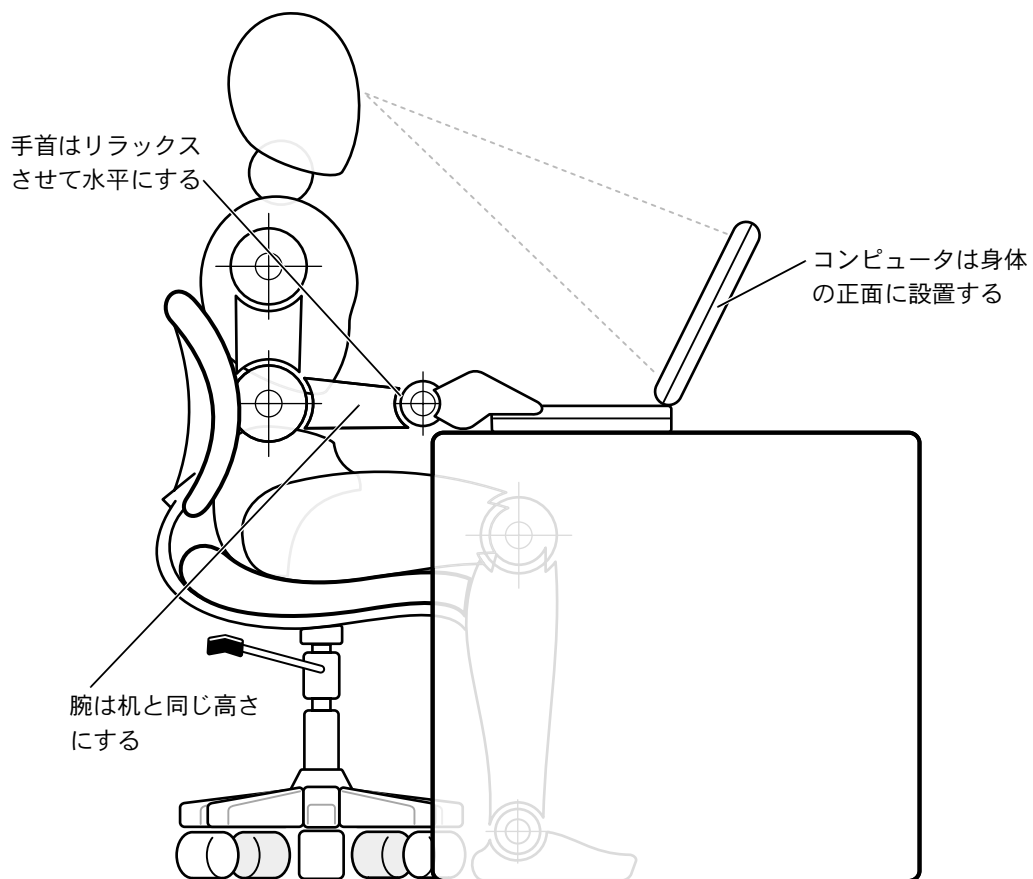


警告：モニタ画面を長時間見続けると、眼精疲労の原因となる場合があります。

コンピュータを快適に、効率よく使用するために、コンピュータの設置と使用に関しては、次の注意事項を守ってください。

- 作業中にモニタとキーボードが身体の正面にくるようにコンピュータを配置します。
- モニタの角度、コントラスト、輝度、および周囲の照明（天井の照明、卓上ライト、周囲の窓にかかっているカーテンやブラインド）を調整し、モニタ画面の反射を最小限に抑えます。
- コンピュータに外付けモニタを接続する場合、モニタは適度に離して（通常は目から 50 センチから 60 センチ）見やすい距離でお使いください。モニタの正面に座った時に、モニタ画面が目と同じ高さか、やや低くなるようにしてください。
- しっかりとした背もたれの付いた椅子を使用します。

- キーボード、タッチパッド、トラックスティック、あるいは外付けマウスを使用する際は、前腕部と手首を水平にし、リラックスした快適な位置に保ちます。
- キーボード、タッチパッド、あるいはトラックスティックにはパームレストをお使いください。外付けマウスをお使いの時は、手を置くためのスペースをお取りください。
- 上腕部は身体の横に自然に下ろします。
- 足の裏を床につけ、太腿を床と平行にし、背筋を伸ばして座ります。
- 椅子に座っているときは、足の重さが椅子のシートではなく足の裏にかかるようにします。必要に応じて椅子の高さを調節したり足台を使用して、正しい姿勢を維持します。
- 作業に変化を持たせるように調整し、長時間のタイピングを避けます。また、タイプしていないときはなるべく両手を使う作業をおこなうようにします。



メモリモジュールを取り付けたり取り外すには

メモリモジュールを取り付けたり取り外す前に、以下の手順を順におこなってください。

- ➡ **注意：**メモリモジュールを取り付ける場合以外は、コンピュータの内部へ手を入れないでください。
- ➡ **注意：**システム基板の損傷を防止するため、周辺機器の取り外しやメモリモジュールの取り外しは、コンピュータの電源を切ってから 5 秒ほど待ってからおこなってください。

- 1 コンピュータおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切ります。
- 2 けがまたは感電を防止するため、コンピュータおよび周辺機器をコンセントから取り外します。また、電話回線や通信回線もコンピュータから取り外します。
- 3 メインバッテリーをバッテリーベイから取り外し、必要に応じて、セカンドバッテリーをメディアベイから取り外します。
- 4 コンピュータ背面にある I/O パネルの塗装されていない金属面に触れて身体の静電気を除去します。

作業中は定期的に I/O パネルに触れて、静電気による内部コンポーネントの損傷を防止してください。

静電気放出への対処

静電気は、コンピュータ内部の電子部品を損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐために、メモリモジュールなどのコンピュータの電子部品に触れる前に、身体から静電気を除去してください。コンピュータの I/O パネルの塗装されていない金属面に触れることにより、静電気を除去することができます。

コンピュータ内部での作業を続ける間も定期的に I/O コネクタに触れて、身体内に蓄積した静電気を除去してください。

さらに、静電気放出（ESD）による損傷を防ぐために、次の手順を実行することをお勧めします。

- 静電気に敏感な部品を出荷用梱包から取り出す場合、コンピュータに部品を取り付ける用意ができるまでは、その部品を静電気防止梱包材から取り出さないでください。静電気防止パッケージを開梱する直前に、必ず身体から静電気を除去してください。
- 静電気に敏感な部品を運ぶ場合、最初に静電気防止容器またはパッケージに入れてください。
- 静電気に敏感な部品の取り扱いは、静電気がない場所でおこないます。可能であれば、静電気防止用のフロアパッドと作業台パッドを使用してください。

次の注意文は、これらの警告を喚起するよう、本マニュアル内で、度々、記載されています：



注意：安全にお使いいただくための注意にある「静電気放出への対処」を参照してください。

セットアップ

AC アダプタの接続

プリンタを接続する

新しいコンピュータへの情報の転送
(Windows® XP のみ)

家庭用および企業用ネットワークのセットアップ
(Windows XP のみ)

コンピュータの電源を切る

メディアベイの使い方

赤外線センサーの有効化

テレビとコンピュータを接続する

ドルビーヘッドフォンのセットアップ

ネットワーク接続のためのアドバンスポート
リプリケータのセットアップ

電源保護装置

ACアダプタの接続

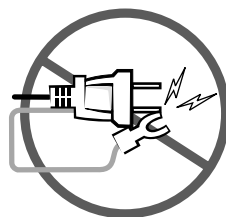
- 1 AC アダプタをコンピュータの AC アダプタコネクタに接続します。



警告：ACアダプタ電源コードは、お使いの Dell ノートブックコンピュータでのみ使用されることをお勧めします。



警告：緑色のアース線をコンセントに接続する場合、絶対に緑色のアース線と電源プラグの先端部とを接触させないでください。感電、発火、またはコンピュータが損傷する恐れがあります（以下の図を参照）。



- 2 緑色のアース線をコンセントに接続しない場合は、手順6に進みます。

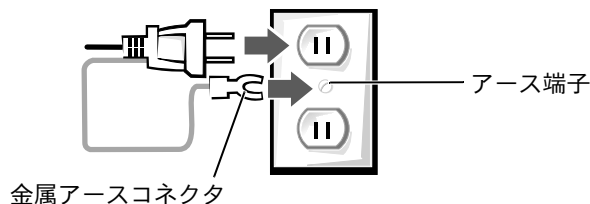


警告：緑色のアース線を電源コードに固定している 2 本のナイロン製のひもを取り除く際に、アース線または AC アダプタ電源コードを切らないでください。

- 3 緑色のアース線を AC アダプタ電源コードに固定している 2 本のナイロン製のひもを取り除きます。
- 4 金属アースコネクタからカバーを取り外します。

ノートブックコンピュータを持ち運ぶ場合は、あとで使用するためにカバーを取っておきます。

- 5 金属アースコネクタをコンセントのアース端子に接続します（次の図を参照）。
 - a アース端子のネジをゆるめます。
 - b 金属アースコネクタをアース端子の後ろ側に挿入し、アース端子のネジを締めます。



- 6 AC アダプタ電源コードをコンセントに接続します。

プリンタを接続する

プリンタに付属しているマニュアルを参照して、次の準備作業をおこないましょう。

- プリンタを箱から取り出します。
- トナーまたはインクカートリッジを取り付けます。
- 印刷用紙をセットします。

これらの作業が終了したら、プリンタに付属しているマニュアルを参照して、コンピュータにプリンタを接続します。マニュアルに作業手順の説明がない場合は、次の項を参考にしてください。

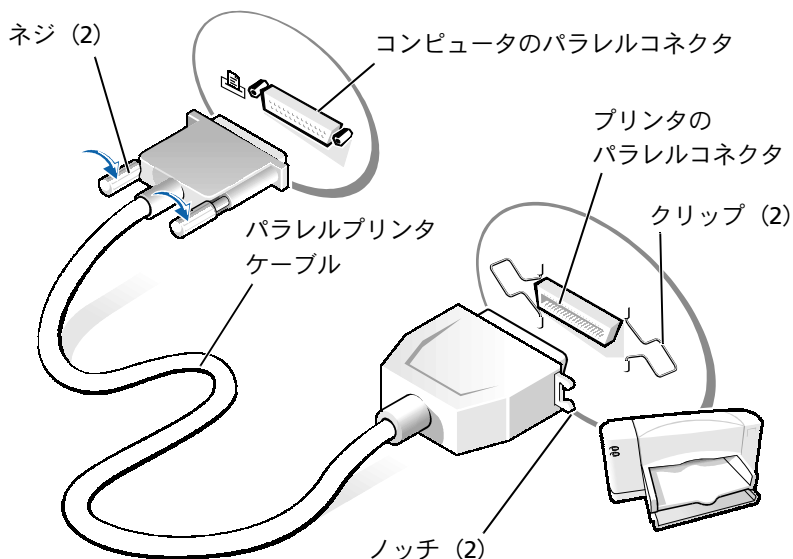
パラレルプリンタ

- 1 コンピュータの電源を切ります（27 ページ参照）。



注意：コンピュータとプリンタの接続には、長さ 3 メートル以下の標準 IEEE パラレルケーブルをお使いください。規格外のケーブルをご使用になると、プリンタが正常に機能しないことがあります。


- 2 コンピュータの平行コネクタに平行プリンタケーブルを取り付け、2つのネジをしっかりと締めます。ケーブルをプリンタの平行コネクタに接続してクリップをノッチにはめます。

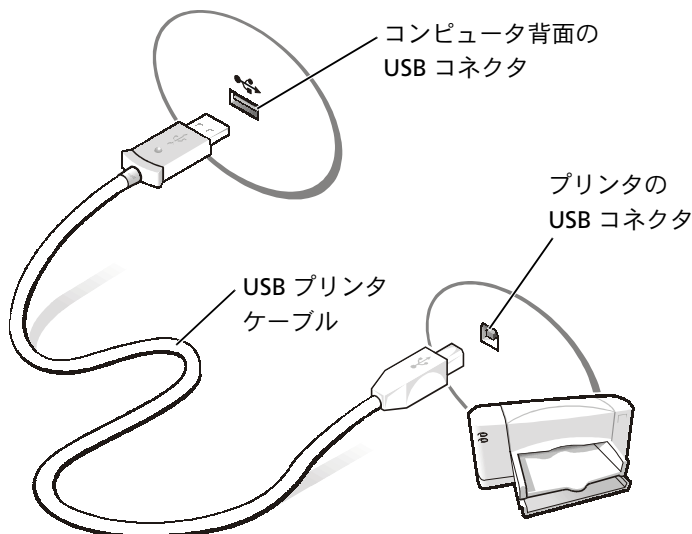


- 3 プリンタの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。**新しいハードウェアの追加ウィザード**ウィンドウが表示されたら、**キャンセル**をクリックします。
- 4 必要な場合は、プリンタドライバをインストールします (25 ページ参照)。

USB プリンタ


- 1 必要な場合は、プリンタドライバをインストールします（25 ページ参照）。
- 2 コンピュータとプリンタのUSB コネクタにUSB プリンタケーブルを差し込みます。USB コネクタは一方方向にしか差し込めません。

 **ヒント:** USB デバイスは、コンピュータに電源が入っている状態のときも、接続することができます。



プリンタドライバのインストール

Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステムが動作しているコンピュータに、プリンタドライバがインストールされているかどうかを調べるには、**スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックして**プリンタとその他のハードウェア**をクリックします。次に**インストールされているプリンタまたはFAXプリンタ**を表示するをクリックします。Microsoft® Windows 2000 または Windows Me (Millennium Edition) のどちらかが動作しているコンピュータでは、**スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**プリンタ**をクリックします。**プリンタ**ウィンドウにお使いのプリンタモデルが表示されていれば、プリンタは使用できます。

 **ヒント:** プリンタドライバをインストールする詳細な手順については、プリンタのマニュアルを参照してください。

プリンタドライバをインストールするには、インストール CD を CD または DVD ドライブに入れます。プリンタに付属しているマニュアルを参照しながら、画面に表示される指示に従います。

インストール CD が自動的に実行されない場合は、**スタートボタン**をクリックし、**ファイル名を指定して実行**をクリックして `x:\¥setup.exe` と入力します。x はお使いの CD または DVD のドライブ名です（通常は、D ドライブ）。**OK** をクリックして画面上の指示に従ってください。それでもインストール CD が実行されない場合は、プリンタに付属しているマニュアルで、インストール CD の起動方法を確認してください。

新しいコンピュータへの情報の転送 (Windows® XP のみ)

Windows XP には、E メール、ウィンドウのサイズ、ツールバーの設定、およびインターネットのブックマークなどのデータを、あるコンピュータから別のコンピュータに転送する、**ファイルと設定の転送ウィザード**があります。まず、元の（古い）コンピュータからデータを収集し、次にそのデータを新しいコンピュータに移行します。


元のコンピュータで別の Windows オペレーティングシステムが動作している場合、Windows XP オペレーティングシステム CD または Windows XP が動作しているコンピュータで作成されたフロッピーディスクから、ウィザードを起動できます。ネットワークまたはシリアル接続を介してデータを新しいコンピュータに転送したり、フロッピーディスク、Zip ディスク、または書き込み可能 CD などのリムーバブルメディアにデータを保存できます。

- 1 Windows XP が動作しているコンピュータで**スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム**→**アクセサリ**→**システムツール**の順にポイントして、**ファイルと設定の転送ウィザード**をクリックします。
- 2 **ファイルと設定の転送ウィザード**の開始の画面で、**次へ**をクリックします。
- 3 **これはどちらのコンピュータですか？**の画面で、**転送先の新しいコンピュータ**を選択し、**次へ**をクリックします。
- 4 画面の指示に従います。


家庭用および企業用ネットワークの セットアップ (Windows XP のみ)

Windows XP には、家庭または小企業のコンピュータ間で、ファイル、プリンタ、またはインターネット接続を共有するための手順を案内するネットワークセットアップウィザードがあります。

- 1 スタートボタンをクリックし、すべてのプログラム→アクセサリ→通信の順にポイントして、ネットワークセットアップウィザードをクリックします。
- 2 ネットワークセットアップウィザードの開始の画面で、次へをクリックします。
- 3 ネットワーク作成のチェックリストをクリックします。
- 4 チェックリストのすべての項目に入力し、必要な準備が完了したらネットワークセットアップウィザードに戻ります。
- 5 画面の指示に従います。

 **ヒント:** インターネットに直接接続しているという接続方法を選択すると、Windows XP に設置されている内蔵ファイアウォールを使用することができます。


コンピュータの電源を切る

 **注意:** データの損失を防ぐために、電源ボタンを押すのではなく、スタートメニューから電源を切りましょう。

Windows XP

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 スタートボタンをクリックし、終了オプションをクリックします。
- 3 電源を切るをクリックします。

シャットダウン処理が完了すると、コンピュータの電源は自動的に切れます。

 **ヒント:** お使いのコンピュータの電源を切る際に問題が生じる場合は、72 ページの「プログラムの一般的な問題」を参照してください。

Windows Me (Millennium Edition)

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 スタートボタンをクリックし、**Windows の終了**をクリックします。
- 3 次の中から選択してください。の下にあるプルダウンメニューをクリックします。
- 4 **終了**を選択して **OK** ボタンをクリックします。

シャットダウン処理が完了すると、コンピュータの電源は自動的に切れます。

Windows 2000


- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 スタートボタンをクリックし、**シャットダウン**をクリックします。
- 3 次の中から選んでください。の下にあるプルダウンメニューをクリックします。
- 4 **シャットダウン**を選択して **OK** ボタンをクリックします。

シャットダウン処理が完了すると、コンピュータの電源は自動的に切れます。

メディアベイの使い方

メディアベイは以下のようなさまざまなタイプのデバイスをサポートしています。

- CD ドライブ
- CD-RW ドライブ
- DVD ドライブ
- DVD/CD-RW コンボドライブ
- Zip ドライブ
- セカンドハードドライブ
- セカンドバッテリー（予備バッテリー）
- Dell TravelLite™ モジュール

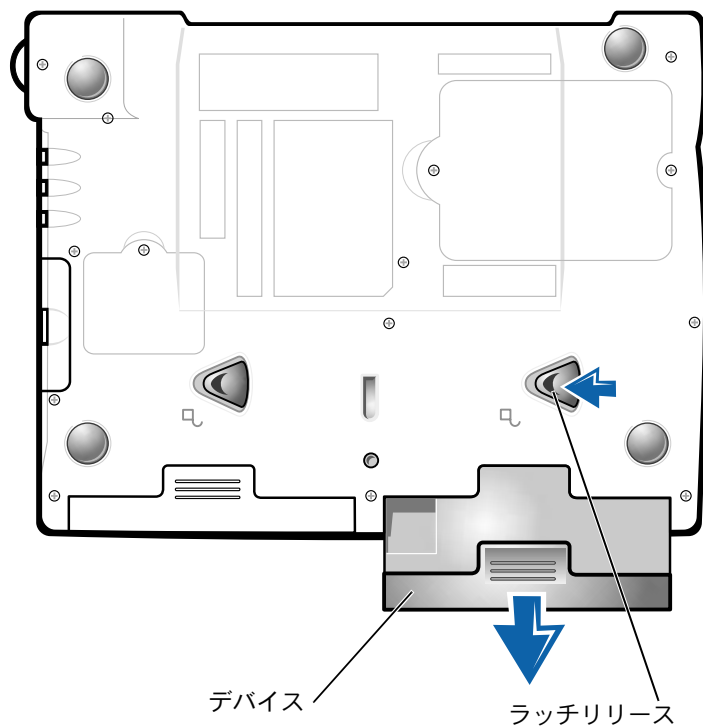
 **注意：**ドッキングコネクタに修復不可能な損傷を与えないため、コンピュータがアドバンスポートリプリケータ（APR）に接続されている場合は、デバイスを取り外したり、取り付けたりしないでください。

コンピュータの電源が切れている場合のデバイス交換

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（27 ページ参照）。
- 2 コンピュータがアドバンスポートリプリケータに取り付けられている場合（ドッキング）は、取り外します。
- 3 ディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。
- 4 ラッチリリースをスライドして、その位置で保持し、メディアベイからデバイスを引き出します。

- ➡ **注意：** デバイスの損傷を防ぐため、デバイスがコンピュータに取り付けられていない場合は、トラベルケースなどに入れておいてください。デバイスは、乾燥した安全な場所に保管し、重いものを載せたりしないでください。

コンピュータの底面



- ➡ **注意：** デバイスを取り付けてから、コンピュータにアドバンスポートリプリケータを取り付けたり、電源を入れたりしてください。
- 5 新しいデバイスをベイに挿入して、カチッという音がするまでデバイスを押し込みます。
 - 6 コンピュータの電源を入れます。

Windows が動作している場合のデバイス交換

- ➡ **注意：**ドッキングコネクタに修復不可能な損傷を与えないため、コンピュータがアドバンスポートリプリケータに接続されている場合は、デバイスを取り外したり、取り付けたりしないでください。

Microsoft Windows XP

- 1 Windows のタスクバーにある**ハードウェアの安全な取り外し**アイコンを右クリックします。
- 2 取り外すデバイスをクリックします。
- 3 ディスプレイを開いたままコンピュータを後ろへ傾けて、コンピュータの底部に手が届くようにします。
- 4 ラッチリリースをスライドしたままの状態、ベイからデバイスを引き出します。
- 5 新しいデバイスをベイに挿入して、カチッという音がするまでデバイスを押し込みます。
- 6 必要であれば、パスワードを入力してコンピュータをロック解除します。


Microsoft Windows Me

- 1 Microsoft Windows のタスクバーにある **Softex BayManager** アイコンを右クリックします。
- 2 **ベイデバイスの取り外し／交換**をクリックします。
- 3 ディスプレイを開いたままコンピュータを後ろへ傾けて、コンピュータの底部に手が届くようにします。
- 4 ラッチリリースをスライドしたままの状態、メディアベイからデバイスを引き出します。
- 5 新しいデバイスをベイに挿入して、カチッという音がするまでデバイスを押し込みます。
- 6 **OK** をクリックします。それからもう一度 **OK** をクリックして **Softex BayManager** ウィンドウを閉じます。

Microsoft Windows 2000

- 1 Microsoft Windows のタスクバーにある**ハードウェアの取り外し**または**取り出し**アイコンをダブルクリックします。
- 2 取り出すデバイスをクリックして、**停止**をクリックします。
- 3 **OK**をクリックし、**ハードウェアの取り出し**ウィンドウのデバイスリストから取り出したいデバイスが消えるまで待ちます。
- 4 ディスプレイを開いたままコンピュータを後ろへ傾けて、コンピュータの底部に手が届くようにします。
- 5 ラッチリリースをスライドしたままの状態、メディアベイからデバイスを引き出します。
- 6 新しいデバイスをベイに挿入して、カチッという音がするまでデバイスを押し込みます。
- 7 Windows が新しいデバイスを認識したら、**閉じる**をクリックします。

赤外線センサーの有効化

 **ヒント:** コンピュータがドッキングされている場合は、赤外線センサーを使用することはできません。

- 1 コンピュータの電源を入れ、Dell™ のロゴが表示されたら <F2> キーを押してセットアップユーティリティを起動します。
- 2 <Alt><p> キーを押し、セットアップユーティリティの見出しの **Basic Device Configuration** の下に **Infrared Data Port** オプションが表示されるまで繰り返します。
- 3 下矢印キーを押して **Infrared Data Port** の横にある **Disabled** をハイライト表示します。
- 4 右矢印キーを押して **COM ポート** をハイライト表示します。
ハイライト表示した **COM ポート** が **Serial Port COM** および **Modem COM** ポートと別のポートであることを確認してください。

- 5 下矢印キーを押して、**Fast IR**または**Slow IR**をハイライト表示します。

Dell では、**Fast IR** を使用することをお勧めします。赤外線デバイスがお使いのコンピュータと通信できない場合、コンピュータの電源を切り、この手順を繰り返して設定を **Slow IR** に変更します。

- 6 <Esc>キーを押して変更を保存し、セットアップユーティリティを終了します。

コンピュータを再起動するよう指示されたら、**はい**をクリックします。

- 7 赤外線センサーのドライバをインストールしている間は画面の指示に従ってください。

- 8 インストールプロセスの最後に、**はい**をクリックしてコンピュータを再起動します。

- 9 コンピュータが別の有効な赤外線デバイスの存在を検出した場合、Windows タスクバーに表示される赤外線アイコンをダブルクリックします。

- 10 デバイスのセットアップ手順については、赤外線デバイスのマニュアルを参照してください。

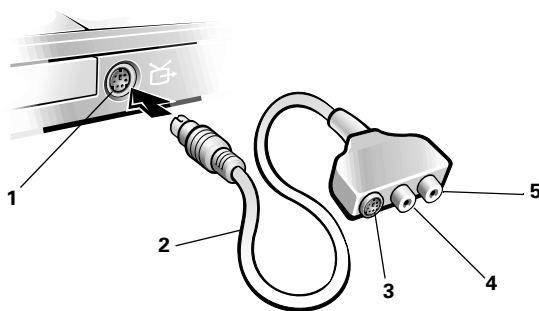


ヒント：この手順を繰り返しても、まだ赤外線デバイスがコンピュータと通信できない場合、赤外線デバイスの製造業者にお問い合わせください。

テレビとコンピュータを接続する

ヒント: テレビとコンピュータを接続するビデオケーブルとオーディオケーブルは、お使いのコンピュータには付属していません。お近くの電気店でお買い求めください。

お使いのコンピュータには S-ビデオ TV 出力コネクタがあり、TV / デジタルオーディオアダプタケーブルが付属しています。これらを使ってテレビやステレオオーディオデバイスとコンピュータを接続できます。TV / デジタルオーディオアダプタケーブルには、S-ビデオ、複合ビデオ、および S/DPDIF デジタルオーディオ用のコネクタがあります。




-
- 1 S-ビデオTV出力コネクタ
 - 2 TV / デジタルオーディオアダプタケーブル
 - 3 S-ビデオコネクタ
 - 4 複合ビデオコネクタ
 - 5 S/DPDIF デジタルオーディオコネクタ
-

S/DPDIF デジタルオーディオに対応していないテレビやオーディオデバイスには、コンピュータ側面にあるオーディオコネクタを使って、テレビまたはオーディオデバイスにコンピュータを接続します。

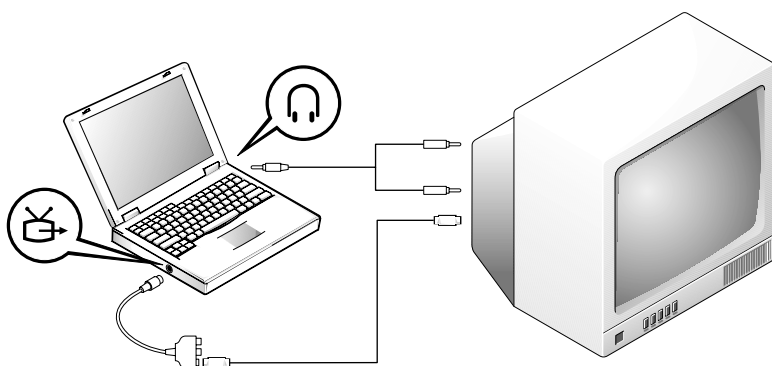
次の組み合わせの1つを使って、ビデオケーブルおよびオーディオケーブルをコンピュータに接続することをお勧めします。接続手順は以下の各項目を参照してください。

- S-ビデオおよび標準オーディオ（35 ページ参照）
- S-ビデオおよびデジタルオーディオ（38 ページ参照）
- 複合ビデオおよび標準オーディオ（40 ページ参照）
- 複合ビデオおよびデジタルオーディオ（43 ページ参照）

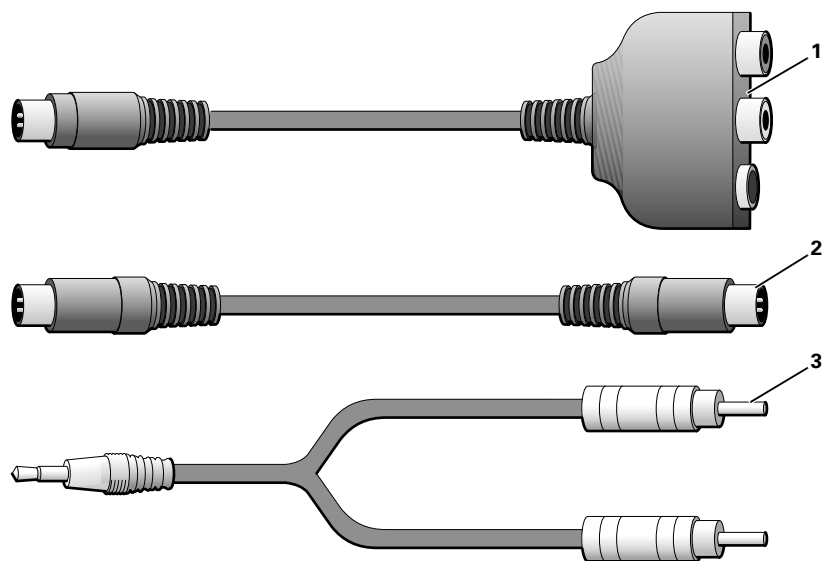
ケーブル接続が完了したら、「テレビの表示設定を有効にする」(45 ページ参照)にある手順に従って、コンピュータがテレビを認識し、正常に動作していることを確認します。また、S/PDIF デジタルオーディオをお使いの場合、「S/PDIF デジタルオーディオを有効にする」(46 ページ参照)にある手順に従います。

 **ヒント:** 各項目の冒頭部分に、接続の組み合わせ図がありますので、どの方法をお使いになるかを定める参考にしてください。

S-ビデオおよび標準オーディオ

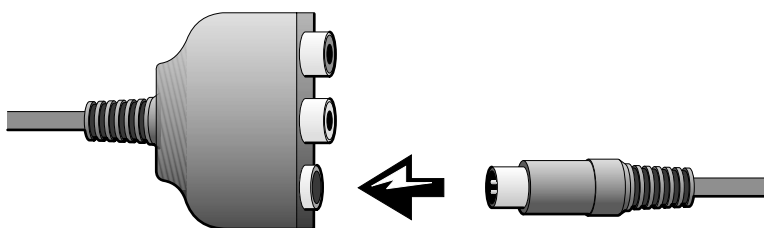


作業を始める前に、以下のケーブルがお手元にあることを確認します。

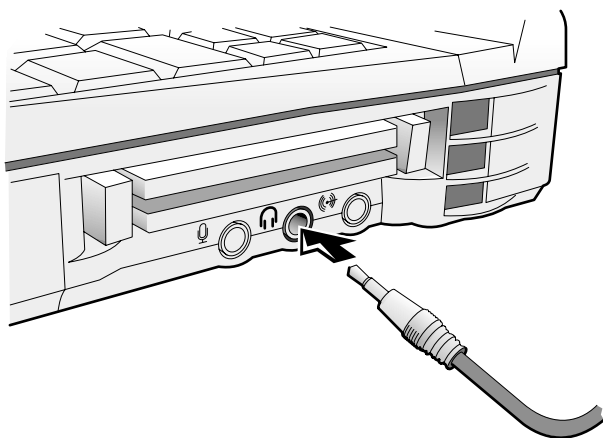


-
- 1 TV / デジタルオーディオアダプタケーブル
 - 2 S-ビデオケーブル
 - 3 オーディオケーブル
-

- 1 コンピュータ、および接続するテレビとオーディオデバイスの電源を切ります。
- 2 コンピュータの S-ビデオ TV 出力コネクタに TV / デジタルオーディオアダプタケーブルを接続します。
- 3 TV / デジタルオーディオアダプタケーブルの S-ビデオコネクタに S-ビデオケーブルの片方の端を差し込みます。



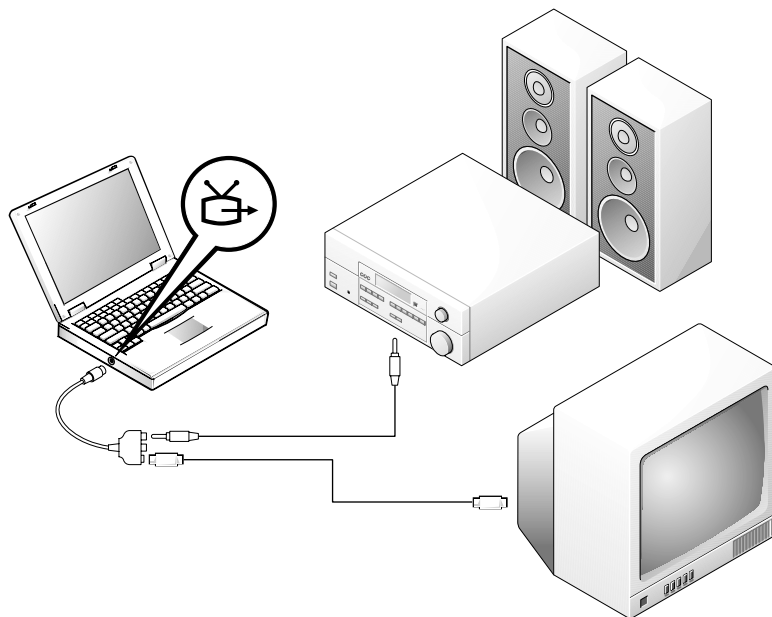
- 4 テレビに S-ビデオケーブルのもう片方の端を差し込みます。
- 5 コンピュータのヘッドフォンコネクタに、コネクタが1つ付いているオーディオケーブルの端を差し込みます。



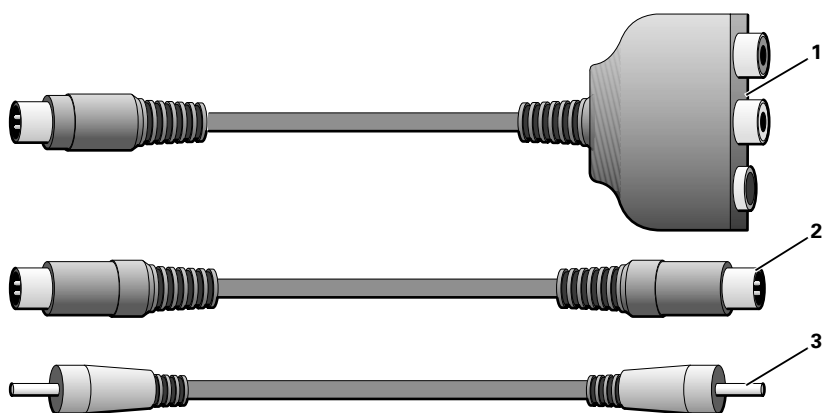
ヒント：お使いのテレビまたはオーディオデバイスが S-ビデオ対応で、S/PDIF デジタルオーディオ対応ではない場合、コンピュータの S-ビデオコネクタに S-ビデオケーブルを直接（ビデオアダプタケーブルを使わないで）接続できます。

- 6 テレビまたは他のオーディオデバイスのオーディオ入力コネクタに、オーディオケーブルのもう片方の端にある2つのRCAコネクタを差し込みます。
- 7 テレビおよび接続したすべてのオーディオデバイスの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。
- 8 「テレビの表示設定を有効にする」(45 ページ参照)にある手順に従って、コンピュータがテレビを認識し、正常に動作していることを確認します。

S- ビデオおよびデジタルオーディオ

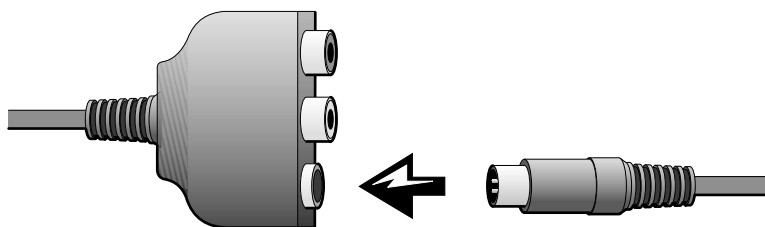


作業を始める前に、以下のケーブルがお手元にあることを確認します。

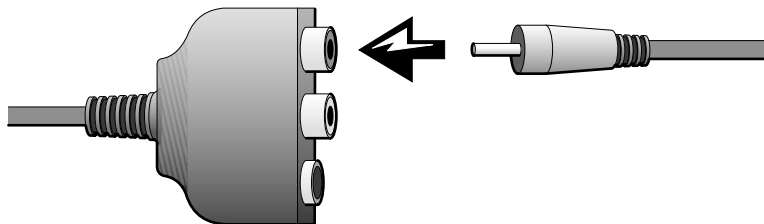


-
- 1 TV / デジタルオーディオアダプタケーブル
 - 2 S-ビデオケーブル
 - 3 S/PDIF デジタルオーディオケーブル
-

- 1 コンピュータ、および接続するテレビとオーディオデバイスの電源を切ります。
- 2 コンピュータの S-ビデオ TV 出力コネクタに TV / デジタルオーディオアダプタケーブルを接続します。
- 3 TV / デジタルオーディオアダプタケーブルの S-ビデオコネクタに、S-ビデオケーブルの片方の端を差し込みます。

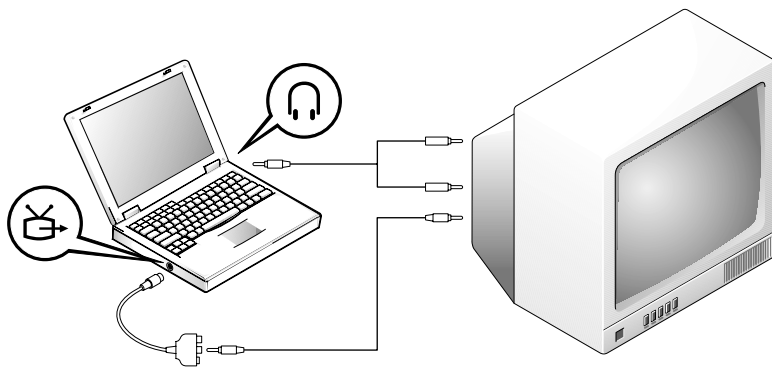


- 4 テレビのS-ビデオコネクタにS-ビデオケーブルのもう片方の端を差し込みます。
- 5 TV/デジタルオーディオアダプタケーブルのデジタルオーディオコネクタに、S/PDIF デジタルオーディオケーブルの片方の端を差し込みます。

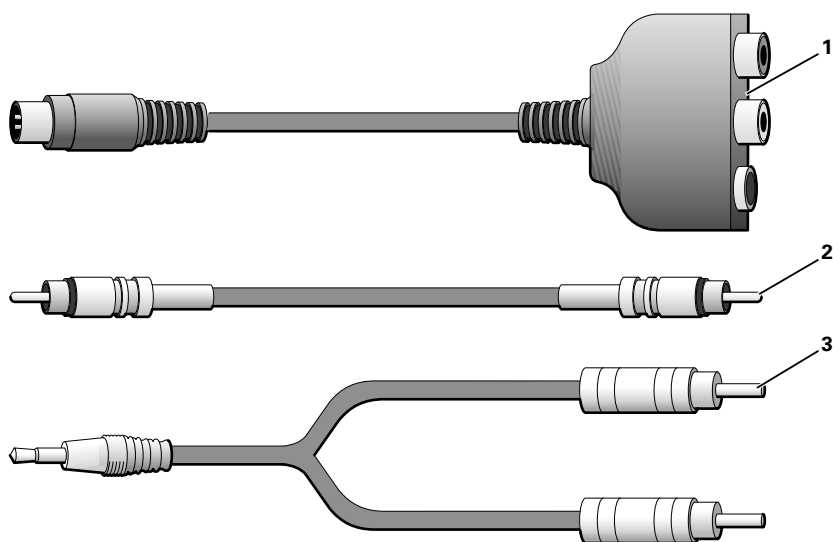


- 6 テレビまたは他のオーディオデバイスのオーディオ入力コネクタに、S/PDIF デジタルオーディオケーブルのもう片方の端を差し込みます。

複合ビデオおよび標準オーディオ



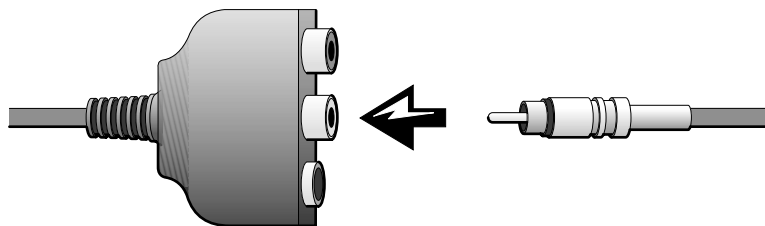
作業を始める前に、以下のケーブルがお手元にあることを確認します。



-
- 1 TV / デジタルオーディオアダプタケーブル
 - 2 複合ビデオケーブル
 - 3 オーディオケーブル
-

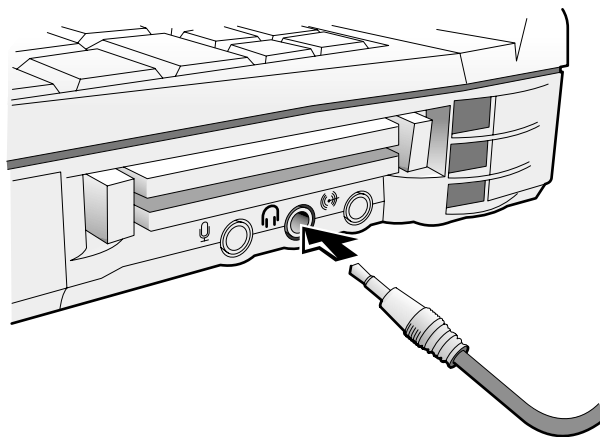
- 1 コンピュータ、および接続するテレビとオーディオデバイスの電源を切ります。
- 2 コンピュータの S-ビデオ TV 出力コネクタに TV / デジタルオーディオアダプタケーブルを接続します。

- 3** TV/デジタルオーディオアダプタケーブルの複合ビデオコネクタに、複合ビデオケーブルの片方の端を差し込みます。



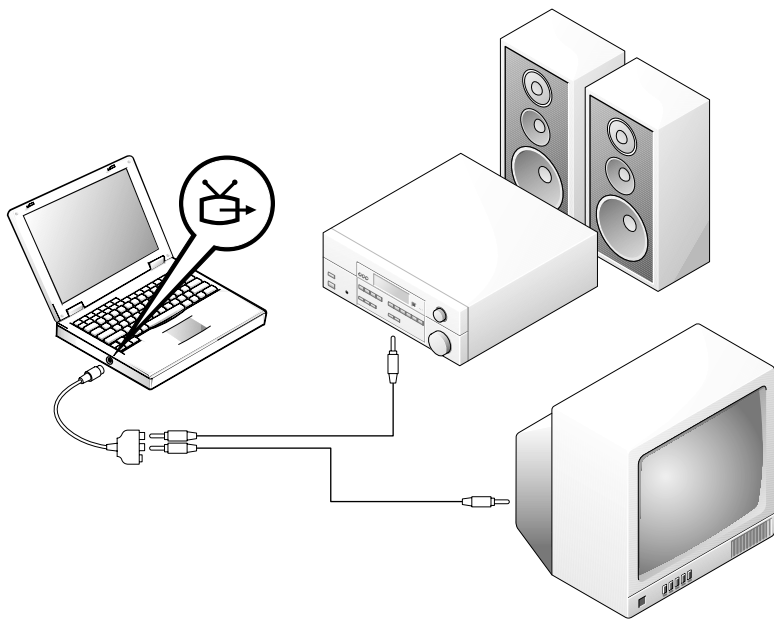
- 4** テレビの複合ビデオコネクタに複合ビデオケーブルのもう片方の端を差し込みます。

- 5** コンピュータのヘッドフォンコネクタに、コネクタが1つ付いているオーディオケーブルの端を差し込みます。

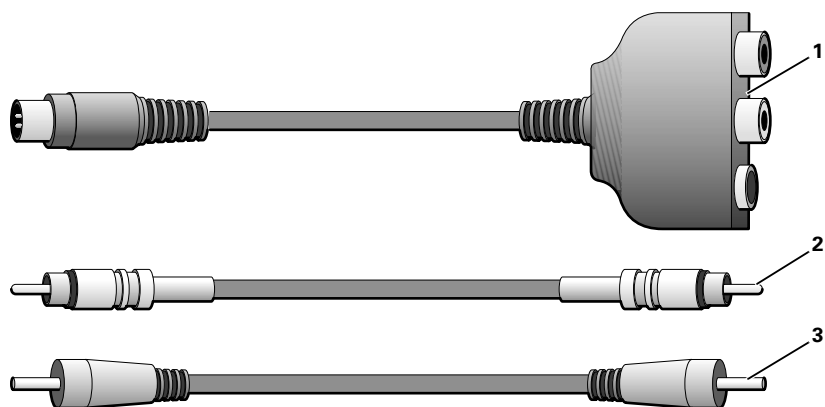


- 6** テレビまたは他のオーディオデバイスのオーディオ入力コネクタに、オーディオケーブルのもう片方の端にある2つのRCAコネクタを差し込みます。

複合ビデオおよびデジタルオーディオ

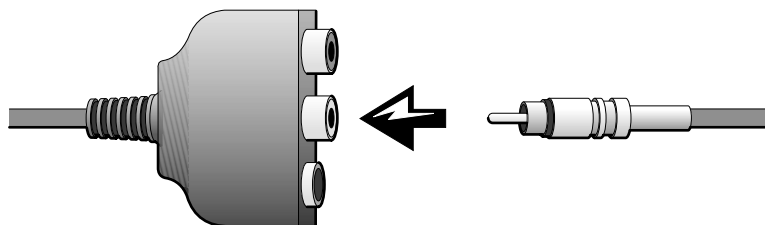


作業を始める前に、以下のケーブルがお手元にあることを確認します。

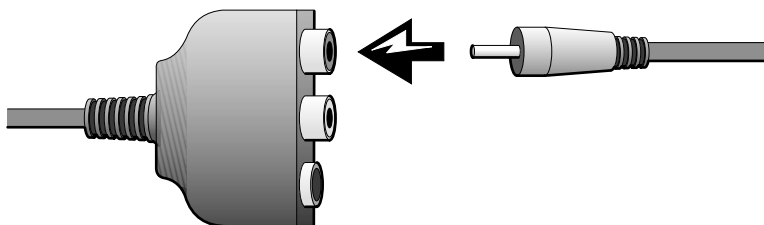


-
- 1 TV / デジタルオーディオアダプタケーブル
 - 2 複合ビデオケーブル
 - 3 S/DPDIF デジタルオーディオケーブル
-

- 1 コンピュータ、および接続するテレビとオーディオデバイスの電源を切ります。
- 2 コンピュータの S-ビデオ TV 出力コネクタに TV / デジタルオーディオアダプタケーブルを接続します。
- 3 TV / デジタルオーディオアダプタケーブルの複合ビデオコネクタに、複合ビデオケーブルの片方の端を差し込みます。



- 4 テレビの複合ビデオコネクタに複合ビデオケーブルのもう片方の端を差し込みます。
- 5 TV/デジタルオーディオアダプタケーブルのS/PDIFオーディオコネクタに、S/PDIF デジタルオーディオケーブルの片方の端を差し込みます。




- 6 テレビまたは他のオーディオデバイスの S/PDIF コネクタに、デジタルオーディオケーブルのもう片方の端を差し込みます。

テレビの表示設定を有効にする

ATI ビデオコントローラ

- 1 コントロールパネルウィンドウを開きます。
Windows 2000 および Windows Me では、スタートボタンをクリックし、**設定**をクリックしてから**コントロールパネル**アイコンをクリックします。
Windows XP では、スタートボタンをクリックし、**コントロールパネル**アイコンをクリックします。
- 2 **画面**アイコンをダブルクリックし、**設定**タブをクリックしてから**詳細設定** (Windows 2000 および Windows Me では**詳細**) をクリックします。
- 3 **画面**タブをクリックします。
- 4 **テレビ**ボタンの左上角をクリックして、テレビを有効にします。
- 5 **適用**をクリックします。

 **ヒント:** 表示設定を有効にする前に、テレビが正しく接続されていることを確認してください。

6 はいをクリックして、新しい設定を保存します。

7 **OK** をクリックします。

NVIDIA ビデオコントローラ

1 **コントロールパネル**ウィンドウを開きます。

Windows 2000 および Windows Me では、**スタートボタン**をクリックし、**設定**をクリックしてから**コントロールパネル**アイコンをクリックします。

Windows XP では、**スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**アイコンをクリックします。

2 **画面**アイコンをダブルクリックし、**設定**タブをクリックしてから**詳細設定** (Windows 2000 および Windows Me では**詳細**) をクリックします。

3 **TwinView** タブをクリックします。

4 **クローン**ボタンをクリックしてテレビを有効にします。

5 **適用**をクリックします。

6 **OK** をクリックして、設定の変更を確定します。

7 はいをクリックして、新しい設定を保存します。

8 **OK** をクリックします。

S/PDIF デジタルオーディオを有効にする

Windows XP または Windows Me が動作しているコンピュータで、DVD 再生用ドルビーデジタル 5.1 オーディオを有効にする場合、「DVD 再生用ドルビーデジタル 5.1 オーディオを有効にする」(次の項目を参照)にある手順に従ってください。Windows 2000 が動作しているコンピュータで、DVD 再生を含むすべての Windows サウンドの S/PDIF オーディオを有効にするには、「Windows オーディオドライバで S/PDIF を有効にする」(47 ページ参照)にある手順に従ってください。

DVD 再生用ドルビーデジタル 5.1 オーディオを有効にする

お使いのコンピュータに DVD ドライブが搭載されている場合、DVD 再生用ドルビーデジタル 5.1 オーディオを有効にできます（Windows 2000 が動作しているコンピュータでは対応していません）。


- 1 Windows デスクトップで **InterVideo WinDVD** アイコンをダブルクリックします。





- 2 DVD ドライブに DVD を挿入します。
DVD の再生が始まった場合、**停止**ボタンをクリックします。
- 3 スパナのアイコンをクリックします。
- 4 **オーディオ設定**タブをクリックします。
- 5 **S/PDIF 出力を有効にする**をクリックします。
- 6 **適用**をクリックします。
- 7 **OK** をクリックします。


Windows オーディオドライバで S/PDIF を有効にする

- 1 Windows の通知領域でスピーカーアイコンをダブルクリックします。
- 2 **オプション**メニューをクリックしてから、**トーン調整**をクリックします。
- 3 **トーン**をクリックします。
- 4 **S/PDIF を有効にする**をクリックします。
- 5 **閉じる**をクリックします。
- 6 **OK** をクリックします。

 **ヒント**：Windows 2000 は、ドルビーデジタル 5.1 オーディオに対応していません。

 **ヒント**：Windows で S/PDIF を有効にすると、ヘッドフォンコネクタからの音声は聞こえなくなります。


 **ヒント:**ドルビーヘッドフォン機能はお使いのコンピュータに DVD ドライブが搭載されている場合にのみ有効です。


 **ヒント:**アイコンラベルは、ポインタをアイコンの上に置くと表示されます。


ドルビーヘッドフォンのセットアップ

- 1 Windows デスクトップにある **Inter Video Win DVD** アイコンをダブルクリックします。
- 2 DVD 画面上でマウスを右クリックし、**プロパティ** をクリックします。
- 3 **ドルビーヘッドフォン設定** タブをクリックします。
- 4 **ドルビーヘッドフォンを有効にする** をクリックします。
- 5 4 つのオプションから 1 つを選択して、サラウンドサウンド効果のレベルを設定します。**ステレオダイナミック** はベースラインステレオで、**DH1**、**DH2** および **DH3** はサラウンドサウンドレベルです。
- 6 **適用** をクリックし、**OK** をクリックして **プロパティ** ウィンドウを閉じます。
- 7 **閉じる** をクリックします。

ネットワーク接続のためのアドバンスポートリプリケータのセットアップ

 **ヒント:** ネットワークアダプタは NIC (network interface controller) ともいいます。

 **注意:** アドバンスポートリプリケータ (APR) のセットアップが完了するまでは、ネットワークアダプタまたはネットワークアダプタ/モデムコンビネーション PC カードをインストールしないでください。

 **注意:** オペレーティングシステムの重大な問題を防ぐために、コンピュータが Windows オペレーティングシステムのセットアップを完了するまでは、コンピュータに APR をドッキングしないでください。

APR はお使いのノートブックコンピュータをデスクトップにより近い環境へ統合させるのに役立つハードウェアのひとつです。

APR のセットアップ手順および詳細については、デバイスに付属しているマニュアルを参照してください。


電源保護装置


電圧変動や電力障害の影響からシステムを保護するために、電源保護装置が利用できます。電源保護装置には以下のものがあります。

- サージプロテクタ
- ラインコンディショナ
- 無停電電源装置 (UPS)


サージプロテクタ

サージプロテクタやサージプロテクト機能付き電源コードは、雷雨中または停電の後に発生する恐れのある電圧スパイクによるコンピュータへの損傷を避けるために役立ちます。通常、保護レベルはサージプロテクタの価格と見合ったものになります。サージプロテクタの製造業者によっては、特定の種類の損傷に対して保証範囲を設けています。サージプロテクタを選ぶ際には、装置の保証書をよく読むことをお勧めします。ほかの装置と比較して有効性を判断するには、ジュール定格を比較します。


 **注意：**ほとんどのサージプロテクタには、落雷による電撃に対する保護機能はありません。お住まいの地域で雷が発生した場合、コンピュータをコンセントから抜くことをお勧めします。

 **注意：**サージプロテクタには、電力の変動または停電に対する保護機能はありません。


電話線の電源サージによりモデムが損傷する可能性があります。雷雨中は、電話線を壁の電話プラグから抜くことをお勧めします。多くのサージプロテクタには、モデムの保護用に電話プラグが装備されています。モデム接続の手順については、サージプロテクタのマニュアルを参照してください。


 **注意：**サージプロテクタは、ネットワークアダプタの保護には役立ちません。雷雨中は、ネットワークケーブルを壁のネットワークジャックから抜くことをお勧めします。

ラインコンディショナ

 **注意：**ラインコンディショナには、停電に対する保護機能はありません。ラインコンディショナは AC 電圧を適切に一定のレベルに保つよう設計されています。ラインコンディショナは、サージプロテクタに比べて数万円高いことがあります。

無停電電源装置（UPS）

 **注意：**データをハードドライブに保存している間に電力が低下すると、データを損失したりファイルが損傷したりする場合があります。

 **ヒント：**バッテリーの最大駆動時間を確認するには、お使いのコンピュータのみをUPSに接続します。プリンタなどその他のデバイスは、サージプロテクタの付いた別の電源コードに接続しません。


UPS は電圧変動および停電からの保護に役立ちます。UPS は、AC 電源が切れた際に、接続されているデバイスへ一時的に電力を供給するバッテリーを備えています。バッテリーは AC 電源が利用できる間に充電されます。バッテリーの駆動時間についての情報、および装置が UL (Underwriters Laboratories) 規格に適合しているか確認するには、UPS 製造業者のマニュアルを参照してください。

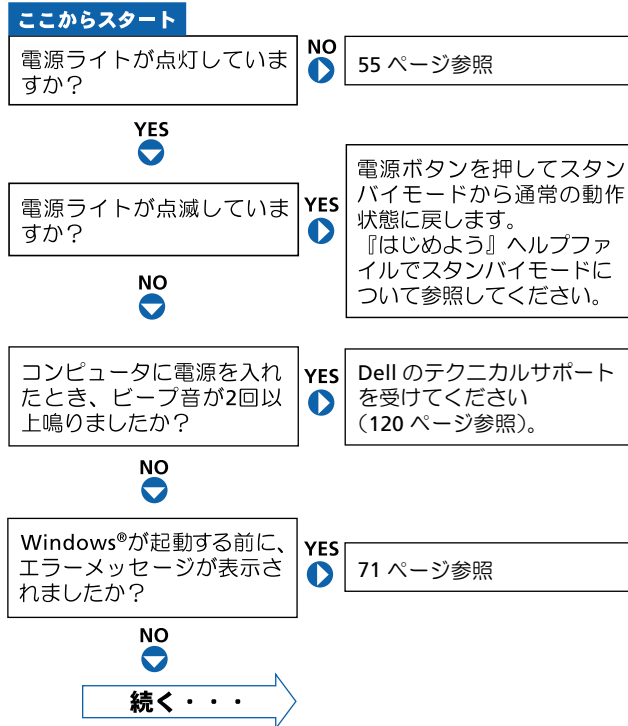
問題の解決

問題の特定
ヘルプへのアクセス
電源の問題
スタートアップエラーメッセージ
ビデオとディスプレイの問題
サウンドとスピーカーの問題
プリンタの問題
モデムの問題
スキャナの問題
タッチパッドの問題
外付けキーボードの問題
入力時の問題
ドライブの問題
ネットワークの問題
Microsoft® Windows® の エラーメッセージ
プログラムの一般的な問題
インターネットへの接続の問題
Eメールの問題
その他技術的な問題の解決
コンピュータが濡れた場合
コンピュータを落としたり損傷を与えた場合
ドライバおよびユーティリティの再インストール
ソフトウェアとハードウェアの非互換性の解決
システムの復元の使い方
Windows XP の再インストール
Windows Me の再インストール
Windows 2000 の再インストール
休止状態のサポートを有効にする

問題の特定

問題が起きたときは、下の図を使用して、解決方法を説明しているページを参照してください。

 **ヒント:** 外付けデバイスに問題がある場合は、デバイスのマニュアルを参照するか、そのデバイスのメーカーにお問い合わせください。



今、問題があるのは・・・	▶	ビデオまたはモニタです。	YES ▶	57 ページ参照
NO ▼		サウンドまたはスピーカーです。	YES ▶	59 ページ参照
		プリンタです。	YES ▶	60 ページ参照
		モデムです。	YES ▶	63 ページ参照
		スキャナです。	YES ▶	65 ページ参照
		タッチパッドです。	YES ▶	65 ページ参照
		外付けキーボードです。	YES ▶	66 ページ参照
		入力時です。	YES ▶	66 ページ参照
		ハードドライブまたは ディスクドライブです。	YES ▶	67 ページ参照
		ネットワークアダプタです。	YES ▶	70 ページ参照
		Windowsのエラーメッセ ージが表示されます。	YES ▶	71 ページ参照
		アプリケーションプログラ ムです。	YES ▶	72 ページ参照
		インターネットです。	YES ▶	74 ページ参照
		Eメールです。	YES ▶	75 ページ参照
上記以外の問題があります か？	YES ▶	76 ページ参照		

ヘルプへのアクセス

『はじめよう』ヘルプファイルにアクセスするには…

Microsoft® Windows® XP

- 1 スタートボタンをクリックし、**ヘルプとサポート**をクリックします。
- 2 **ユーザーズガイド**および**システムガイド**をクリックし、**ユーザーズガイド**をクリックします。
- 3 『はじめよう』ヘルプファイルをクリックします。

Windows Me (Millennium Edition) および Windows 2000

スタートボタンをクリックして、**プログラム**から**ユーザーズガイド**をポイントし、『はじめよう』ヘルプファイルをクリックします。

Windows XP ヘルプにアクセスするには…

- 1 スタートボタンをクリックして、**ヘルプとサポート**をクリックします。
- 2 問題に関連する用語やフレーズを**検索**ボックスに入力して、矢印アイコンをクリックします。
- 3 表示されているトピックをクリックします。
- 4 画面で示されている手順に従います。

Windows ME ヘルプにアクセスするには…

- 1 スタートボタンをクリックして、**ヘルプ**をクリックします。
- 2 問題に関連する用語やフレーズを**検索**ボックスに入力して、**Go**をクリックします。
- 3 表示されているトピックをクリックします。
- 4 画面で示されている手順に従います。

Windows 2000 ヘルプにアクセスするには…

- 1 スタートボタンをクリックして、**ヘルプ**をクリックします。
- 2 **検索**タブをクリックします。
- 3 問題に関連する用語やフレーズを入力して、**検索開始**をクリックします。
- 4 表示されているトピックをクリックして、**表示**をクリックします。
- 5 画面で示されている手順に従います。

電源の問題

電源ライトを確認します — 電源ライトが点灯または点滅している場合は、コンピュータに電源が入っています。点滅している場合はコンピュータがスタンバイモードです。電源ボタンを押してスタンバイモードから通常の動作状態に戻します。電源ライトが消灯している場合は、電源ボタンを押します。

バッテリーを確認します — コンピュータをバッテリーで動作している場合は、バッテリーが消耗されている可能性があります。ACアダプタを使ってコンピュータをコンセントに接続し、コンピュータの電源を入れます。

コンセントを点検します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

ACアダプタを点検します — 電源ケーブルが、コンセントにしっかりと差し込まれていて、ACアダプタ上の緑色のライトが点灯していることを確認します。

コンピュータをコンセントへ直接接続します — お使いの電源保護装置、電源タップおよび延長コードを取り外し、コンピュータの電源が入るか確認します。



ヒント:『はじめよう』ヘルプファイルでスタンバイモードについて参照してください。

電気的な妨害を確認します — コンピュータと同じ回路に接続しているか、近くで使用している電化製品が電気的な妨害の原因になることがあります。その他の原因には、電源の延長コード、ひとつの電源タップに接続しているデバイスの数が多すぎたり、ひとつのコンセントに複数の電源タップが接続されていることが考えられます。

電源のプロパティを調整します — 『はじめよう』ヘルプファイルを参照するか、または**ヘルプとサポート**（Windows 2000 では**ヘルプ**）で【スタンバイ】と入力して検索します。ヘルプファイルにアクセスする手順については、54 ページを参照します。

メモリモジュールを再度取り付けます — コンピュータの電源ライトは点灯しているのに、ディスプレイに何も表示されない場合は、メモリモジュールを再度取り付け直す必要があります（103 ページ参照）。

スタートアップエラーメッセージ

オペレーティングシステムが見つかりません — Dell のテクニカルサポートにお問い合わせください（120 ページ参照）。

起動可能なディスクまたは CD を入れてください — オペレーティングシステムが起動ディスク用以外のフロッピーディスクまたは CD で起動しようとしています。起動可能なディスクまたは CD を入れてください。

システムディスクエラー — フロッピードライブにフロッピーディスクが挿入されています。フロッピーディスクを取り出しコンピュータを再起動します。

ビデオとディスプレイの問題

画面に何も表示されない場合

電源ライトを確認します — 電源ライトが点灯または点滅している場合は、コンピュータに電源が入っています。点滅している場合はコンピュータがスタンバイモードです。電源ボタンを押してスタンバイモードを終了します。電源ライトが消えている場合は、電源ボタンを押します。

バッテリーを確認します — コンピュータをバッテリーで動作している場合は、バッテリー充電残量が消耗されています。ACアダプタを使ってコンピュータをコンセントに接続し、コンピュータの電源を入れます。

コンセントを点検します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

ACアダプタを点検します — 電源ケーブルが、コンセントにしっかりと差し込まれていて、ACアダプタ上の緑色のライトが点灯していることを確認します。

電源のプロパティを調整します — 『はじめよう』ヘルプファイルを参照するか、または**ヘルプとサポート** (Windows 2000 では**ヘルプ**) で【スタンバイ】というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスする手順については、54 ページを参照します。

画像を切り換えます — コンピュータが外付けモニタに接続されている場合、<Fn><F8> キーを押して画像を内蔵ディスプレイに切り換えます。

画面が見つらい場合

明るさを調節します — ディスプレイの明るさの調節について、『はじめよう』ヘルプファイルを参照します（54 ページ参照）。

サブウーハーをコンピュータまたはモニタから離します — サブウーハーをお使いの場合は、コンピュータまたは外付けモニタから 60 センチ以上離します。

電気的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯およびハロゲンランプの電源を切ってみます。

コンピュータの向きを変えます — 画質低下の原因となる日光の反射を避けます。

推奨された設定に戻します — 解像度とリフレッシュレートの設定をもとに戻します。解像度を変更する手順を『はじめよう』ヘルプファイルで参照します。ヘルプファイルにアクセスする手順については、54 ページを参照します。

WINDOWS のディスプレイ設定を調整します

Windows XP

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **デスクトップの表示とテーマ**をクリックします。
- 3 **画面**をクリックし、**設定タブ**をクリックします。
- 4 **画面の解像度と画面の色**の設定を変更します。

Windows Me および Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **画面のアイコン**をダブルクリックし、**設定タブ**をクリックします。
- 3 **色**（Windows Me）または**画面の色**（Windows 2000）と**画面の領域**の設定を変更してみます。

サウンドとスピーカーの問題

内蔵スピーカー

WINDOWS で音量を調節します — Windows XP では、画面右下にあるスピーカーのアイコンをクリックし、音量つまみを調節します。Windows Me または Windows 2000 では、画面右下にあるスピーカーのアイコンをダブルクリックし、音量つまみを調節します。またミュートが選択されていないか確認します。

ボリュームコントロールボタンを調節します — 両方のボリュームコントロールボタンを同時に押すか、<Fn><End> キーを押して内蔵スピーカーを無効（ミュート）、あるいは有効にします。

サウンド（オーディオ）ドライバを再インストールします — 78 ページを参照します。

外付けスピーカー

スピーカーケーブル接続を確認します — スピーカーのセットアップ図の指示通りにスピーカーが接続されているか確認します。

コンセントを点検します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

スピーカーの電源が入っているか確認します — スピーカーのセットアップ図を参照します。

スピーカーを調節します — 音の歪みを除去するために音量、低音または高音の調節をします。



ヒント: MP3 プレーヤーの音量調節は、Windows の音量設定より優先されることがあります。MP3 の音楽を聴く場合、プレーヤーの音量が十分に確認してください。

Windows で音量を調節します — Windows XP では、画面右下にある灰色のスピーカーのアイコンをクリックし、音量つまみを調節します。Windows Me または Windows 2000 では、画面右下にある黄色のスピーカーのアイコンをダブルクリックし、音量つまみを調節します。またミュートが選択されていないか確認します。

スピーカーを点検します — スピーカーのオーディオケーブルをコンピュータ側面のヘッドホンコネクタに接続します。ヘッドホンの音量を上げ、音楽 CD を再生します。

スピーカーのセルフテストを実行します — セルフテストボタンがサブウーハーにある場合、スピーカーのマニュアルを参照してセルフテストを実行します。

電気的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯およびハロゲンランプの電源を切ってください。

サウンド（オーディオ）ドライバを再インストールします — 78 ページを参照します。

プリンタの問題

パラレルポート接続のプリンタで印刷できない場合

プリンタケーブル接続を確認します — プリンタケーブルが23ページの指示通りに接続されているか確認します。

コンセントを点検します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

プリンタの電源が入っているか確認します — プリンタのマニュアルを参照します。

Windows でプリンタを検出します

Windows XP

- 1 スタートボタンをクリックします。
- 2 コントロールパネルをクリックします。
- 3 プリンタとその他のハードウェアをクリックします。
- 4 インストールされているプリンタまたは **FAX プリンタを表示する** をクリックします。プリンタが表示されていればプリンタのアイコンを右クリックします。
- 5 プロパティをクリックしてポートタブを選択します。印刷するポートを **LPT1：プリンタポート** に設定します。

Windows Me および Windows 2000

- 1 スタートボタンをクリックし、設定を選択してプリンタをクリックします。
プリンタが表示されていればプリンタのアイコンを右クリックします。
- 2 プロパティをクリックして詳細タブ（Windows Me）またはポートタブ（Windows 2000）を選択します。印刷先のポートを **LPT1（プリンタポート）** に設定します。

[プリンタドライバを再インストールします](#) — 25 ページを参照します。

USB 接続のプリンタで印刷できない場合

[プリンタケーブル接続を確認します](#) — プリンタケーブルが 25 ページの指示通りに接続されているか確認します。

[コンセントを点検します](#) — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

[プリンタの電源が入っているか確認します](#) — プリンタのマニュアルを参照します。

Windows でプリンタを検出します

Windows XP


- 1 **スタートボタン**をクリックします。
- 2 **コントロールパネル**をクリックします。
- 3 **プリンタとその他のハードウェア**をクリックします。
- 4 **インストールされているプリンタまたは FAX プリンタを表示する**をクリックします。プリンタが表示されていればプリンタのアイコンを右クリックします。
- 5 **プロパティ**をクリックして**ポート**タブを選択します。**印刷するポート**を **USB** に設定します。

Windows Me および Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**を選択して**プリンタ**をクリックします。
プリンタが表示されていればプリンタのアイコンを右クリックします。
- 2 **プロパティ**をクリックして**詳細**タブ (Windows Me) または**ポート**タブ (Windows 2000) を選択します。**印刷先のポート**を **USB** に設定します。

[プリンタドライバを再インストールします](#) — 25 ページを参照します。

モデムの問題

 **注意**：モデムは必ずアナログ電話回線に接続してください。デジタル電話回線（ISDN）に接続した場合、モデムの故障原因となります。

電話プラグを確認します — モデムから電話線を取り外し電話に接続します。電話の発信音を確認します。

モデムを壁の電話プラグへ直接接続します — 留守番電話、ファックス、サージプロテクタ、および電話線分岐タップなど同じ回線に接続されている電話機器を取り外し、モデムを壁の電話プラグに直接接続しなおします。

接続を確認します — 電話線がモデムに接続されているか確認します。

電話線を確認します — 他の電話線を使用してみてください。3メートル以内の電話線を使用します。

モデムが Windows と通信しているか確認します

Windows XP

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **プリンタとその他のハードウェア**をクリックします。
- 3 **電話とモデムのオプション**をクリックします。
- 4 **モデムタブ**をクリックします。
- 5 モデムの **COM ポート**をクリックします。
- 6 モデムがWindowsと通信しているか確認するため、**プロパティ**をクリックして、**診断タブ**をクリックし、**モデムの照会**をクリックします。
すべてのコマンドと応答が表示されていればモデムに問題はありません。

Windows Me

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **コントロールパネルのモデム**をダブルクリックします。
同じモデムが複数表示されていたり、インストールしていないモデムが表示されている場合、不要なモデムを削除してコンピュータを再起動します。
- 3 **検出結果タブ**をクリックします。
- 4 モデムの COM ポートをクリックします。
- 5 Windows がモデムを検出したか確認するため**詳細**をクリックします。
すべてのコマンドと応答が表示されていればモデムに問題はありませ
ん。

Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **コントロールパネルの電話とモデムのオプション**をダブルクリックしま
す。
同じモデムが複数表示されていたり、インストールしていないモデムが
表示されている場合、不要なモデムを削除してコンピュータを再起動し
ます。それから手順 1 および 2 をもう一度実行します。
- 3 **モデムタブ**をクリックします。
- 4 モデムの COM ポートをクリックします。
- 5 Windows がモデムを検出したか確認するため、**プロパティ**をクリックし
て、**診断**タブをクリックし、**モデムの照会**をクリックします。
すべてのコマンドと応答が表示されていればモデムに問題はありませ
ん。

スキャナの問題

電源ケーブル接続を確認します — スキャナの電源ケーブルがコンセントに接続され、スキャナの電源が入っているか確認します。

スキャナケーブル接続を確認します — スキャナケーブルがコンピュータとスキャナにしっかり接続されているか確認します。

スキャナのロックを解除します — スキャナに固定タブやボタンがある場合、ロックが解除されているか確認します。

スキャナドライバを再インストールします — 手順については、スキャナのマニュアルを参照します。

タッチパッドの問題

タッチパッドの設定を確認します

Windows XP

- 1 **スタートボタンをクリックし、コントロールパネルをクリックして、プリンタとその他のハードウェアをクリックします。**
- 2 **マウスをクリックします。**
設定を変更してみます。

Windows Me および Windows 2000

- 1 **スタートボタンをクリックし、設定をポイントしてコントロールパネルをクリックします。**
- 2 **マウスのアイコンをダブルクリックします。**
設定を変更してみます。



ヒント：外付けの PS/2 キーボードまたはキーパッドをコンピュータに接続すると、内蔵キーボードのテンキーパッドは無効になります。外付けの USB キーボードまたはキーパッドをコンピュータに接続すると、テンキーパッドはそのまま使用できます。

外付けキーボードの問題

キーボードケーブルを外します — コンピュータをシャットダウンします (27 ページ参照)。キーボードケーブルを外して、ケーブルコネクタのピンが曲がっていたり、折れたりしていないかチェックします。

入力時の問題

テンキーパッドを無効にします — <NumLK> キーを押してテンキーパッドを無効にします。NumLock のライトが点灯していないことを確認します。

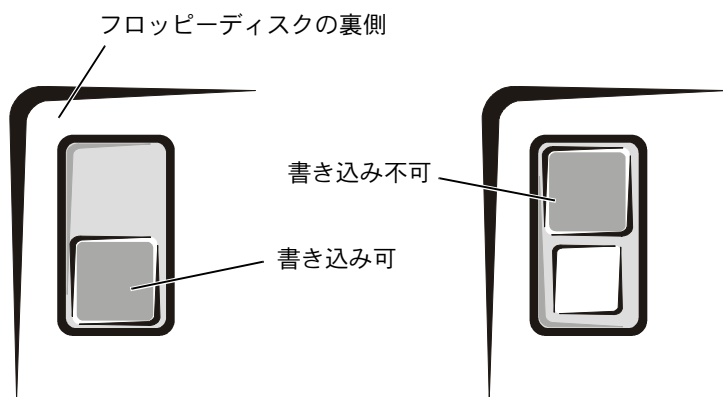
ドライブの問題

フロッピーディスクにファイルを保存できない場合


WINDOWS がドライブを認識しているか確認します — Windows XP では、**スタートボタン**をクリックし、**マイコンピュータ**をクリックします。Windows Me および Windows 2000 では、Windows デスクトップにある**マイコンピュータ**アイコンをダブルクリックします。フロッピードライブが表示されていない場合、アンチウイルスソフトでウイルススキャンし、ウイルスの調査と除去をおこないます。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。

フロッピーディスクにファイルが保存できない場合 — フロッピーディスクの空き容量が十分か、書き込み禁止になっていないか確認します。下の図を参照します。

他のフロッピーディスクでドライブを点検します — フロッピーディスクに問題がないことを確認するため、別のフロッピーディスクを入れます。



音楽 CD を再生できない、または CD からプログラムをインストールできない場合

 **ヒント**：高速 CD ドライブの振動は異常ではなく、ノイズを引き起こすこともあります。このノイズはドライブや CD の異常ではありません。

WINDOWS がドライブを認識しているか確認します — Windows XP では、**スタートボタン**をクリックし、**マイコンピュータ**をクリックします。Windows Me および Windows 2000 では、Windows デスクトップにある**マイコンピュータ**アイコンをダブルクリックします。CD ドライブが表示されていない場合、アンチウイルスソフトでウイルスチェックをおこない、ウイルスの調査と除去をおこないます。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。

他の CD が再生できるか試してみます — CD に問題のないことを確認するために、別の CD を入れます。

ディスクをクリーニングします — クリーニングの手順については『はじめよう』ヘルプファイルを参照します。ヘルプファイルにアクセスする手順については、54 ページを参照します。

WINDOWS の音量を調整します — Windows XP では、画面右下にあるスピーカーのアイコンをクリックし、音量つまみを調節します。Windows Me および Windows 2000 では、画面右下にあるスピーカーのアイコンをダブルクリックし、音量つまみを調節します。ミュートが選択されていないか確認します。

固定光学ドライブおよびメディアベイに CD が 1 枚ずつ入っている場合 — どちらの CD が再生されないのかを確認するために、以下の手順を実行します。

Windows XP :

スタートをクリックし、**マイコンピュータ**をクリックします。次に確認するデバイスのドライブ文字をダブルクリックします。

Windows Me および Windows 2000 :


デスクトップの**マイコンピュータ**アイコンをダブルクリックします。次に、確認するデバイスのドライブ文字をダブルクリックします。

DVD 映画を再生できない場合

Windows がドライブを認識しているか確認します — Windows XP では、**スタートボタン**をクリックし、**マイコンピュータ**をクリックします。Windows Me および Windows 2000 では、Windows デスクトップにある**マイコンピュータ**アイコンをダブルクリックします。DVD ドライブが表示されない場合アンチウイルスソフトでウイルスチェックをおこない、ウイルスの調査と除去をおこないます。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。

別の DVD が再生できるか試してみます — DVD に問題のないことを確認するために、別の DVD を入れます。


ディスクをクリーニングします — クリーニングの手順については『はじめよう』ヘルプファイルを参照します。ヘルプファイルにアクセスする手順については、54 ページを参照します。

 **ヒント**：さまざまなファイル形式があるため、お使いの DVD ドライブでは再生できない DVD もあります。

CD-RW に書き込みができない場合

CD-RW ディスクへの書き込みの前に Windows のスタンバイモードを無効にします — **ヘルプとサポート** (Windows 2000 では**ヘルプ**) で【スタンバイ】というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスする手順については、54 ページを参照します。

書き込み処理速度を低く設定します — CD-RW ドライブはデータを書き込むとき、一定のデータの流れを必要とします。データの流れが中断されるとエラーが発生します。CD-RW に書き込みを開始する前に、すべてのプログラムを終了するとエラーの発生が減少します。

 **ヒント**：CD-RW への書き込みのためスタンバイモードを無効にしなければならない場合は、CD の書き込みが終了した際に、もう一度スタンバイモードを有効にしてください。

ハードドライブに問題がある場合

ハードドライブを確認します

Windows XP および Windows 2000

- 1 Windows XP では、**スタートボタン**をクリックし、**マイコンピュータ**をクリックします。Windows 2000 では、Window デスクトップにある**マイコンピュータ**アイコンをダブルクリックします。
- 2 エラーが起きているか調べるドライブのドライブ文字（ローカルディスク）を右クリックして、**プロパティ**をクリックします。
- 3 **ツールタブ**をクリックします。
- 4 **チェックする**をクリックします。
- 5 **開始**をクリックします。

Windows Me

スタートボタンをクリックし、**プログラム**→**アクセサリ**→**システムツール**の順にポイントして**スキャンディスク**をクリックします。

ネットワークの問題

ネットワークケーブルコネクタを確認します — ネットワークケーブルがコンピュータのコネクタと壁のネットワークのジャックにしっかりと接続されているか確認します。

ネットワークコネクタのネットワークインジケータを確認します — 緑色に点灯している場合、ネットワークの接続に問題はありません。緑色に点灯していない場合は、ネットワークケーブルを取り替えてください。橙色に点灯している場合は、ネットワークアダプタドライバが起動し、アダプタが検出されています。

コンピュータを再起動します — もう一度、ネットワークにログインしなおしてみます。

ネットワーク管理者に連絡します — ネットワークへの接続設定が正しいか、また、ネットワークが正常に機能しているかネットワーク管理者に確認します。

Microsoft® Windows® の エラーメッセージ

x:¥ にアクセスできません。ドライブの準備ができていません —
ドライブにディスクを入れ、もう一度試します。

ファイル名には次の文字は使用できません。: ¥ / : * ? " < > | —
これらの記号をファイル名に使用しないでください。

メモリまたはリソースが不足しています。いくつかのプログラムを
閉じてもう一度やりなおします — 開いているプログラムの数が多すぎ
ます。すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。

コピーするファイルが大きすぎて受け側のドライブに入りません —
指定のディスクにコピーするにはファイルサイズが大きすぎます。または
ディスクがいっぱいで入りません。他のディスクにコピーするか容量の大
きなディスクを使用します。

.DLL ファイルが見つかりません — アプリケーションプログラムに必要なファイルがありません。次の操作をおこない、アプリケーションプログラムを削除して再インストールします。

Windows XP

- 1 **スタートボタン**をクリックします。
- 2 **コントロールパネル**をクリックします。
- 3 **プログラムの追加と削除**をクリックし、削除したいプログラムを選択します。次に**削除**ボタンまたは**変更と削除**ボタンをクリックします。
インストール手順については、プログラムに付属しているマニュアルを参照します。

Windows Me および Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **アプリケーションの追加と削除**アイコンをダブルクリックします。
- 3 削除するプログラムを選択します。
- 4 **インストールと削除**(Windows Me)、または**変更 / 削除**(Windows 2000)をクリックし、表示される画面の指示に従います。
インストール手順については、プログラムに付属しているマニュアルを参照します。

プログラムの一般的な問題

プログラムが壊れた場合

プログラムに付属しているマニュアルを参照します — 多くのソフトウェアメーカーは、問題の解決方法をウェブサイトに掲載しています。

プログラムの反応が停止した場合

プログラムを終了します

- 1 <Ctrl><Shift><Esc> キーを同時に押します。Windows Me では <Ctrl><Alt>< Delete> キーを同時に押します。
- 2 Windows XP および Windows 2000 では、**アプリケーション**タブをクリックして、反応がなくなったプログラムを選択します。Windows Me では、反応がなくなったプログラムを選択します。
- 3 **タスクの終了**（Windows Me では**終了**）ボタンをクリックします。

画面の表示が青一色になった

コンピュータの電源を切ります — キーを押してもコンピュータが反応しない、または正常にコンピュータをシャットダウンできなくなった場合は（27 ページ参照）、コンピュータの電源が切れるまで電源ボタンを押しつづけます。そして、もう一度電源ボタンを押してコンピュータを再起動します。Windows を正常に終了できなかった場合は、スキャンディスクが自動的に実行されますので、画面に表示される指示通りに操作します。

以前の Windows オペレーティングシステム用に設計されているプログラムの場合

プログラム互換性ウィザードを実行します

Windows XP には、以前の Windows オペレーティングシステムにより近い環境でプログラムを動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

- 1 **スタート**ボタンをクリックし、**すべてのプログラム**→**アクセサリ**の順にポイントします。次に**プログラム互換性ウィザード**をクリックします。
- 2 **プログラム互換性ウィザード**の画面で、**次へ**をクリックします。

画面の指示に従います。

インターネットへの接続の問題

「モデムの問題」を再確認します — 63 ページを参照します。

キャッチホン機能の設定を解除します

Windows XP

- 1 **スタート**ボタンをクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **プリンタとその他のハードウェア**をクリックし、**電話とモデムのオプション**をクリックします。
- 3 表示されたリストで、**接続タイプ**をクリックしてハイライト表示にします。
- 4 **ダイヤル情報**タブをクリックし、**編集**ボタンをクリックします。
- 5 **キャッチホン機能を解除するための番号**ボックスをクリックし、**チェックマーク**をつけます。
- 6 ドロップダウンメニューで無効にするコードを選択します (たとえば、*70)。
- 7 **適用**をクリックし、**OK** をクリックします。

Windows Me

- 1 **スタート**ボタンをクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **モデムアイコン**をダブルクリックします。
- 3 **モデムのプロパティ**ウィンドウで、**ダイヤルのプロパティ**ボタンをクリックします。
- 4 **キャッチホン機能を解除する番号**がチェックされていることを確認します。それから一覧でコードをクリックするか、または電話会社から提供されたシーケンスを入力します。
- 5 **適用**ボタンをクリックして **OK** ボタンをクリックします。
- 6 **モデムのプロパティ**ウィンドウを閉じます。
- 7 **コントロールパネル**ウィンドウを閉じます。

Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をダブルクリックします。
- 2 **電話とモデムのオプションアイコン**をダブルクリックします。
- 3 **電話とモデムのオプションウィンドウ**で、**編集**をクリックします。
- 4 **キャッチホン機能を解除するための番号**がチェックされていることを確認します。それから一覧でコードをクリックするか、または電話会社から提供されたシーケンスを入力します。
- 5 **適用**をクリックして **OK** をクリックします。
- 6 **電話とモデムのオプションウィンドウ**を閉じます。
- 7 **コントロールパネルウィンドウ**を閉じます。

E メールの問題

インターネットへの接続を確認します — 電子メールプログラム Outlook Express を起動します。**ファイル**をクリックします。**オフライン作業**にチェックマークがついている場合は、チェックマークをクリックしてチェックを外してからインターネットに接続します。


その他技術的な問題の解決

DELL サポートウェブサイトへアクセスします — 一般的な使用方法、インストール、およびトラブルシューティングについては <http://support.jp.dell.com> にアクセスします。

E-メールサポート — <http://support.jp.dell.com> にアクセスします。画面左側に表示される**テクニカルサポート**欄にある**E-メールサポート**でご質問や不具合を Dell にお問い合わせください。弊社の担当者が E メールでご質問や不具合にお答えします。
(但し、このサービスは E-メールサポートをご購入されたお客様のみとなります。)


DELL へ電話で問い合わせます — Dell™ のサポートウェブサイトの問題が解決しない場合は、Dell のテクニカルサポートにお電話でお問い合わせください (120 ページ参照)。


コンピュータが濡れた場合

 **警告**：次の手順は、必ず安全であることを確認した上で実行してください。コンピュータがコンセントに接続されている場合は、回路ブレーカで AC 電源をオフにしてから、電源ケーブルを抜くことをお勧めします。濡れたケーブルを通電しているコンセントから抜くときは細心の注意を払ってください。

- 1 コンピュータの電源を切り (27 ページ参照)、コンピュータから AC アダプタを抜きます。そして AC アダプタをコンセントから抜きます。
- 2 コンピュータに接続されている外付けデバイスの電源を切り、各電源ケーブルを抜いた上で、コンピュータから外します。
- 3 コンピュータ背面にある塗装されていない金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を除去します。

- 4 メディアベイデバイス (29 ページ参照) と取り付けられている全ての PC カードを取り外します。デバイスとカードを安全な場所に置いて乾燥させます。
- 5 バッテリーを取り外します。
- 6 バッテリーを拭いてから、安全な場所に置いて乾燥させます。
- 7 ハードドライブを取り外します (107 ページ参照)。
- 8 メモリモジュールを取り外します (103 ページ参照)。
- 9 ディスプレイを開き、コンピュータの右側を上にした状態で2冊の本や、それに代わる支えになる物の上に置いて、コンピュータ周辺の空気を循環させます。室温の乾燥した場所で少なくとも 24 時間コンピュータを乾燥させます。

 **注意**：乾燥時間を短くするため、ヘアードライヤーまたはファンなどの人工的な手段は用いないでください。

 **警告**：感電を防ぐために、コンピュータが完全に乾いていることを確認してから、次の手順に進んでください。

- 10 コンピュータ背面にある金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を除去します。
- 11 メモリモジュールおよびメモリモジュールカバーとネジを取り付けます (103 ページ参照)。
- 12 ハードドライブ (107 ページ参照) を取り付けます。
- 13 メディアベイデバイス (29 ページ参照) と PC カードを取り付けます。
- 14 バッテリーを取り付けます。
- 15 コンピュータの電源を入れて、コンピュータが正しく動作しているか確認します。

コンピュータが起動しない場合や、どのコンポーネントが損傷を受けたのかわからない場合は、Dell テクニカルサポートにご連絡ください (120 ページ参照)。

コンピュータを落としたり損傷を与えた場合

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（27 ページ参照）。
- 2 コンピュータから AC アダプタを取り外したら、AC アダプタをコンセントから抜きます。
- 3 コンピュータに接続されている外付けデバイスの電源を切り、それら外付けデバイスの電源ケーブルを抜いた上で、コンピュータから外します。
- 4 バッテリーを取り外して、再度取り付けなおします。
- 5 コンピュータの電源を入れます。

コンピュータの電源が入らない場合や、どのコンポーネントが損傷を受けたのかわからない場合は、Dell テクニカルサポートにご連絡ください（120 ページ参照）。

ドライバおよびユーティリティの再インストール

Dell の『Drivers and Utilities CD』には、お使いのコンピュータに搭載されていないオペレーティングシステムのドライバも含まれています。インストールするドライバがオペレーティングシステムのサブディレクトリにあることを確認してください。

ワイヤレス通信、DVD ドライブ、および Zip ドライブなどのオプションのデバイス用にドライバをインストールする場合は、それらのデバイスに付属しているソフトウェア CD およびマニュアルを参照してください。

Dell のサポートウェブサイト <http://support.jp.dell.com> でも、ドライバ、システムツール、およびマニュアルにアクセスしたりダウンロードすることができます。コンピュータにプリインストールされているオペレーティングシステムの使い方については、コンピュータに付属しているオペレーティングシステムのユーザズガイドを参照してください。

- ➡ **注意：**ドライバを再インストールする前に、コンピュータがドッキング解除されていることを確認してください。

ドライバまたはユーティリティを『Drivers and Utilities CD』からインストールするには…

- 1 開いているすべてのプログラムで作業中のファイルを保存します。
- 2 『Drivers and Utilities CD』を CD ドライブまたは DVD ドライブに挿入します。

ほとんどの場合、CD は自動的に実行されます。実行されない場合は Microsoft® Windows® エクスプローラを起動し、CD ドライブのディレクトリをクリックして CD の内容を表示し、次に **autocd.exe** ファイルをダブルクリックします。**Dell システムをお買い上げくださり、ありがとうございます。**画面が表示されたら、**次へ**をクリックします。初めて CD を実行する場合は、いくつかのセットアップファイルをインストールするよう指示されることがあります。**OK** をクリックし、画面の指示に従って作業を続けます。

- 3 ツールバーの**言語**プルダウンメニューから、ドライバまたはユーティリティに適切な言語（利用可能な場合）をクリックします。

Dell システムをお買い上げくださり、ありがとうございます。画面が表示されます。

- 4 **次へ**をクリックします。

- 5 検索結果にある、システムモデル、オペレーティングシステム、デバイスの種類、およびトピックプルダウンメニューから適切なカテゴリを選択します。

コンピュータで使用される特定のドライバまたはユーティリティのリンクが表示されます。

- 6 特定のドライバまたはユーティリティのリンクをクリックして、インストールするドライバまたはユーティリティの情報を表示します。

- 7 インストールボタン（表示されている場合）をクリックして、ドライバまたはユーティリティのインストールを開始します。画面のプロンプト表示に従ってインストールを完了します。

インストールボタンが表示されない場合、自動インストールは選択できません。インストール手順については、以下の項目にある該当する手順を参照するか、または**解凍**ボタンをクリックし、解凍手順に従い、**readme** ファイルを読みます。

ドライバファイルを探すようメッセージが表示された場合は、ドライバ情報画面で CD ディレクトリをクリックし、そのドライバ関連のファイルを表示します。

モデムまたはネットワークアダプタドライバの再インストール

内蔵モデムが搭載されている場合、モデムドライバを再インストールします。

モデム/ネットワークコンビネーションアダプタが搭載されている場合、モデムおよびネットワークアダプタの両方のドライバを再インストールします。


Windows XP

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。次に『Drivers and Utilities CD』を CD ドライブまたは DVD ドライブに挿入します。

- 2 スタートボタンをクリックし、コントロールパネルをクリックします。
- 3 作業する分野を選びますにあるパフォーマンスとメンテナンスをクリックします。
- 4 コントロールパネルを選んで実行しますにあるシステムをクリックします。
- 5 ハードウェアタブをクリックします。
- 6 デバイスマネージャをクリックします。
 - モデムドライバをインストールするには、**モデム**をクリックしてから、適切なモデムをクリックします。
 - ネットワークアダプタをインストールするには、**ネットワークアダプタ**をクリックしてから **3Com 3C920 Integrated Fast Ethernet Controller** をクリックします。
- 7 操作をクリックして、**ドライバの更新**をクリックします。
- 8 一覧または特定の場所からインストールする（詳細）を選択して、次へをクリックします。
- 9 リムーバルメディアを検索が選択されていることを確認してから次へをクリックします。
- 10 適切なドライバが見つかったら、次へをクリックします。
- 11 完了をクリックして、コンピュータを再起動します。

Windows Me

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、『Drivers and Utilities CD』をCDまたはDVDドライブに挿入します。
- 2 スタートボタンをクリックし、設定をポイントしてコントロールパネルをクリックします。
- 3 システムアイコンをダブルクリックします。

 **ヒント:** システムアイコンを表示するには、ウィンドウの左側にあるすべてのコントロールパネルのオプションを表示するをクリックします。

- 4 デバイスマネージャタブをクリックします。
 - モデムドライバをインストールするには、**モデム**をクリックしてから、適切なモデムをクリックします。
 - ネットワークアダプタドライバをインストールするには、**ネットワークアダプタ**をクリックしてから **3Com 3C920 Integrated Fast Ethernet Controller** をクリックします。
- 5 プロパティをクリックして、**ドライバ**タブをクリックします。
- 6 **ドライバの更新**をクリックします。
- 7 **適切なドライバを自動的に検索する (推奨)** が選択されていることを確認してから、**次へ**をクリックします。
- 8 **完了**をクリックし、**はい**をクリックしてコンピュータを再起動します。

Windows 2000

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、『Drivers and Utilities CD』を CD または DVD ドライブに挿入します。
- 2 **スタート**ボタンをクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 3 **システム**アイコンをダブルクリックします。
- 4 **ハードウェア**タブをクリックします。
- 5 **デバイスマネージャ**をクリックします。
 - モデムドライバをインストールするには、**モデム**をクリックしてから、適切なモデムをクリックします。
 - ネットワークアダプタをインストールするには、**ネットワークアダプタ**をクリックしてから **3Com 3C920 Integrated Fast Ethernet Controller** をクリックします。
- 6 **操作**をクリックして、**プロパティ**をクリックします。
- 7 **ドライバ**タブをクリックしてから、**ドライバの更新**をクリックし、**次へ**をクリックします。

- 8 **デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)** が選択されていることを確認してから、**次へ**をクリックします。
- 9 **CD-ROM ドライブ**が選択されていることを確認してから、**次へ**をクリックします。
- 10 適切なドライバが検出されたら、**次へ**をクリックします。
- 11 **完了**をクリックして、コンピュータを再起動します。

Windows XP デバイスのドライバのロールバックの使い方

新たにデバイスドライバをインストールしたらシステムが不安定になった場合、Windows XP デバイスのドライバのロールバックにより、以前にインストールしたバージョンのデバイスドライバに置き換えることができます。ドライバのロールバックで以前のドライバを再インストールできない場合は、システムの復元 (88 ページ参照) を使用して、オペレーティングシステムを新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻してみます。

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**マイコンピュータ**を右クリックします。
- 2 **プロパティ**をクリックします。
- 3 **ハードウェア**タブをクリックし、**デバイスマネージャ**をクリックします。
- 4 **デバイスマネージャ**ウィンドウで、新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
- 5 **ドライバ**タブをクリックします。
- 6 **ドライバのロールバック**をクリックします。

ソフトウェアとハードウェアの 非互換性の解決

オペレーティングシステムのセットアップ中にデバイスが検出されないか、検出されても間違っていて設定されている場合、Windows XP、Windows Me および Windows 2000 の IRQ のコンフリクトが発生します。以下の項目からお使いのオペレーティングシステムに対応する箇所を参照して、お使いのコンピュータの IRQ コンフリクトをチェックしてください。

Windows XP

- 1 スタートボタンをクリックし、コントロールパネルをクリックします。
- 2 パフォーマンスとメンテナンスをクリックし、システムをクリックします。
- 3 ハードウェアタブをクリックし、デバイスマネージャをクリックします。
- 4 デバイスマネージャのリストで、他のデバイスとのコンフリクトを調べます。

コンフリクトの起こっているデバイスの横には黄色の感嘆符(!)が付いていますので、コンフリクトが確認できます。赤色の×印が付いている場合は、デバイスが無効になっています。

- 5 コンフリクトの起こっているデバイスのどれかをダブルクリックして、プロパティウィンドウを開きます。そして、デバイスマネージャから再設定、または削除する必要があるものは何かを決定します。
- 6 特定のデバイスを調べる前に、これらのコンフリクトを解決します。
- 7 デバイスマネージャのリストから誤作動しているデバイスをダブルクリックします。

- 8 リストを展開していき、特定のデバイスのアイコンをダブルクリックします。

プロパティウィンドウが表示されます。

IRQ コンフリクトが起きている場合、**プロパティウィンドウのデバイスの状態**領域にその他のどのデバイスが、そのデバイスのIRQ を共有しているかを示します。

- 9 IRQ コンフリクトを解決します

Windows Me

- 1 スタートボタンをクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **システム**アイコンをダブルクリックします。
- 3 **デバイスマネージャ**タブをクリックします。
- 4 **デバイスマネージャ**のリストで、他のデバイスとのコンフリクトを調べます。

コンフリクトの起きているデバイスの横には黄色の感嘆符(!)が付いていますので、コンフリクトが確認できます。赤色の×印が付いている場合は、デバイスが無効になっています。

- 5 コンフリクトの起きているデバイスのどれかをダブルクリックして、**プロパティウィンドウ**を開きます。そして、**デバイスマネージャ**から再設定、または削除する必要があるものは何かを決定します。
- 6 特定のデバイスを調べる前に、これらのコンフリクトを解決します。
- 7 **デバイスマネージャ**のリストから誤作動しているデバイスをダブルクリックします。

- 8 リストを展開していき、特定のデバイスのアイコンをダブルクリックします。

プロパティウィンドウが表示されます。

IRQ コンフリクトが起きている場合、**プロパティウィンドウのデバイスの状態領域**にその他のどのデバイスが、そのデバイスのIRQ を共有しているかを示します。

- 9 IRQ コンフリクトを解決します。

ハードウェアに関する**トラブルシューティング**を利用することもできます。**トラブルシューティング**を使うには、**スタートボタン**をクリックして**ヘルプ**をクリックします。**何について調べますか？**リストの**トラブルシューティング**をクリックし、**ハードウェアとシステムデバイスに関する問題**をクリックして**ハードウェア、メモリ、その他に関するトラブルシューティング**をクリックしてから、**ハードウェアに関するトラブルシューティング**をクリックします。**ハードウェアに関するトラブルシューティング**リストで**コンピュータにあるハードウェアの競合を解決する必要があります**をクリックしてから、**次へ**をクリックします。

Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **システムアイコン**をダブルクリックします。
- 3 **ハードウェアタブ**をクリックします。
- 4 **デバイスマネージャ**をクリックします。
- 5 **表示**をクリックし、**リソース (接続別)** をクリックします。
- 6 **割り込み要求 (IRQ)** をダブルクリックして IRQ の割り当てを表示します。

コンフリクトの起きているデバイスの横には黄色の感嘆符(!) が付いていますので、コンフリクトが確認できます。赤色の×印が付いている場合は、デバイスが無効になっています。

- 7 コンフリクトの起こっているデバイスのどれかをダブルクリックして、**プロパティ**ウィンドウを開きます。そして、**デバイスマネージャ**から再設定、または削除する必要があるものは何かを決定します。特定のデバイスを調べる前に、これらのコンフリクトを解決します。
- 8 **デバイスマネージャ**のリストから誤作動しているデバイスをダブルクリックします。
- 9 リストを展開していき、特定のデバイスのアイコンをダブルクリックします。

プロパティウィンドウが表示されます。

IRQ コンフリクトが起こっている場合、**プロパティ**ウィンドウの**デバイスの状態**領域にその他のどのデバイスが、そのデバイスのIRQを共有しているかを示します。

- 10 IRQ コンフリクトを解決します。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを利用することもできます。**トラブルシューティング**を使うには、**スタート**ボタンをクリックして**ヘルプ**をクリックします。**目次**タブの**トラブルシューティング**と**保守**をクリックし、**Windows 2000**に関する**トラブルシューティング**をクリックしてから、**ハードウェア**をクリックします。**ハードウェアに関するトラブルシューティング**リストで**コンピュータにあるハードウェアの競合を解決する必要があります**をクリックしてから、**次へ**をクリックします。

システムの復元の使い方

コンピュータのハードウェアまたはソフトウェア（新しいハードウェアの取り付けまたはプログラムのインストールを含む）、またはその他のシステム設定を変更したためにコンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合、Windows XP および Windows Me のシステムの復元を使用してコンピュータを以前の動作状態に復元することができます。また、コンピュータの復元された動作状態を別の復元状態に変更するため、最後の復元を元に戻したり、最後の復元以前の復元ポイントを選択することもできます。

システムの復元は、自動的にシステムのチェックポイントを作成します。また、復元ポイントを作成して独自のチェックポイントを手動で作成することもできます。使用するハードディスクの容量を制限するため、古い復元ポイントは自動的に消去されます。

オペレーティングシステムの問題を解決するには、セーフモードまたは通常モードからシステムの復元を使用して、コンピュータを以前の動作状態に戻すことができます。

システムの復元では、コンピュータを前の動作状態に復元した後も、**マイドキュメント**フォルダに保存されている個人ファイル、データファイル、またはEメールのメッセージが失われることはありません。プログラムをインストールする前の動作状態にコンピュータを復元する場合、プログラムのデータファイルは失われませんが、そのプログラムを再インストールする必要があります。



注意：データファイルのバックアップを定期的に作成することは重要です。システムの復元は、データファイルの変更を監視したり、データファイルを復元しません。ハードディスクにある元のデータを誤って消去したり、上書きした場合、またはハードディスクの故障により元のデータにアクセスできなくなった場合は、失われたデータや損傷したデータの復元にバックアップファイルを使用してください。

新しいコンピュータでは、システムの復元は有効に設定されています。ただし、空き容量が 200 MB 以下のハードディスクに Windows XP または Windows Me を再インストールした場合、システムの復元は自動的に無効に設定されます。システムの復元を使用する前に、システムの復元が有効になっているか確認するために以下の項目を参照します。

Windows XP

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **パフォーマンスとメンテナンス**をクリックします。
- 3 **システム**をクリックします。
- 4 **システムの復元**タブをクリックします。
- 5 **すべてのドライブでシステムの復元を無効にする**にチェックマークがついていないことを確認します。

Windows Me

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **システムアイコン**をダブルクリックします。
- 3 **パフォーマンス**タブをクリックします。
- 4 **ファイルシステム**をクリックします。
- 5 **トラブルシューティング**タブをクリックし、**システムを復元しない**にチェックマークが付いていないことを確認します。

システムの復元の機能を実行する前に、システムの復元の使い方について Microsoft の情報をよくお読みになることをお勧めします。Microsoft の情報へアクセスするには…

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム** (Windows Me では**プログラム**) → **アクセサリ** → **システムツール**の順にポイントして、**システムの復元**をクリックします。
- 2 **システムの復元の開始** (Windows Me では**システムの復元へようこそ**) 画面の右上角にある**ヘルプ**をクリックします。

復元ポイントの作成

システムの復元ウィザードの使い方

Windows XP では、手動で復元ポイントを作成したり、システムの復元ウィザードを使用して独自の復元ポイントを作成することができます。システムの復元ウィザードを使用するには、**スタートボタン**をクリックし、**ヘルプとサポート**をクリックして**システムの復元**をクリックします。次に**システムの復元ウィザード**ウィンドウの指示に従います。コンピュータの管理者または管理者権限を持つユーザーとしてログオンする場合、復元ポイントを作成して名前を付けることができます。

手動復元ポイントの作成

- 1 **スタート**をクリックし、**すべてのプログラム**（Windows Me では**プログラム**）→**アクセサリ**→**システムツール**の順にポイントして、**システムの復元**をクリックします。
- 2 **復元ポイントの作成**（Windows Me では**復元ポイントを作成します**）をクリックします。
- 3 **次へ**をクリックします。
- 4 新しい復元ポイントの名前を**復元ポイントの説明**フィールドに入力します。
現在の日付および時間が自動的に新しい復元ポイントの説明に追加されます。
- 5 **作成**（Windows Me では**次へ**）をクリックします。
- 6 **OK** をクリックします。

コンピュータを前の動作状態に復元する

デバイスドライバをインストールした後に問題が発生した場合、まずデバイスのドライバのロールバック（83 ページ参照）を使用してみます。デバイスのドライバのロールバックが問題を解決しない場合、システムの復元を使用します。

➡ **注意：**コンピュータを前の動作状態に復元する前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

1 スタートボタンをクリックし、**すべてのプログラム** (Windows Me では**プログラム**) → **アクセサリ** → **システムツール**の順にポイントして、**システムの復元**をクリックします。

2 **コンピュータを以前の状態に復元する** (Windows Me では**コンピュータを以前の状態に復元します**) が選択されていることを確認して、**次へ**をクリックします。

3 コンピュータを復元する日付をクリックします。

復元ポイントを表示して選択できるカレンダーが、**復元ポイントの選択**ウィンドウに表示されます。復元ポイントを使用できる日付は、すべて太字で表示されます。

4 復元ポイントを選択して、**次へ**をクリックします。

日付の中に復元ポイントが 1 つしかない場合、その復元ポイントが自動的に選択されます。2 つ以上の復元ポイントが利用できる場合、使用する復元ポイントをクリックします。

➡ **注意：**開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

5 **次へ** (Windows Me では **OK**) をクリックします。

Windows XP では、システムの復元がデータの収集を完了したら、**復元は完了しました**ウィンドウが表示され、コンピュータが自動的に再起動します。

Windows Me では、**復元を実行中**ウィンドウが表示され、コンピュータが自動的に再起動します。

6 コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

復元ポイントを変更する場合、別の復元ポイントを使用して手順を繰り返したり、復元を元に戻すことができます。

最後のシステムの復元を元に戻す

- ➡ **注意**：開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。
- 1 **スタートボタンをクリックし、すべてのプログラム** (Windows Me では**プログラム**) → **アクセサリ** → **システムツール**の順にポイントして、**システムの復元**をクリックします。
- 2 **以前の復元を取り消す** (Windows Me では**最新の復元を復元前の状態に戻します**) をクリックして、**次へ**をクリックします。
- ➡ **注意**：開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。
- 3 **次へ** (Windows Me では **OK**) をクリックします。
- 4 **システムの復元** (Windows Me では**最新の復元を復元前の状態に戻します**) ウィンドウが表示され、コンピュータが自動的に再起動します。
- 5 コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

Windows XP の再インストール

問題を解消するために Windows XP オペレーティングシステムを再インストールする前に、Windows のシステムの復元を使って問題を修正してみてください (88 ページ参照)。

- ➡ **注意**：『オペレーティングシステム CD』は、Windows XP オペレーティングシステムの再インストール用オプションを提供しています。『オペレーティングシステム CD』は、Dell でプリインストールしているファイルを上書きして、ハードドライブにインストールされているプログラムに影響を与える可能性があります。このような理由から、Dell テクニカルサポート担当者が指示しない限りオペレーティングシステムを再インストールすることはお勧めしません。

- 1 CD あるいは DVD ドライブに『オペレーティングシステム CD』を入れます。
- 2 コンピュータをシャットダウンし(27 ページ参照)、もう一度コンピュータを再起動します。
- 3 画面に **Press any key to boot from CD** というメッセージが表示されたら、任意のキーを押します。
- 4 **セットアップの開始** 画面が表示されたら、<Enter> キーを押して続行します。
- 5 **Windows XP ライセンス契約** ウィンドウの内容を読み、キーボードの <F8> キーを押して、使用許諾契約の内容に同意します。
- 6 お使いのコンピュータにすでに Windows XP がインストールされていて、現在の Windows XP データを復元したい場合、**R** と入力して修復オプションを選択し、手順 13 に進みます。

新たに Windows XP をインストールする場合、<Esc> キーを押して新しい Windows XP をインストールするオプションを選択し、次の画面で <Enter> キーを押してハイライト表示されたパーティション(推奨)を選択します。その後、画面の指示に従います。

Windows XP セットアップ 画面が表示され、Windows XP は、ファイルのコピーおよびデバイスドライバのインストールを開始します。コンピュータは次の入力を要求する前に、自動的に再起動します。

- 7 **地域と言語のオプション** 画面が表示されたら、地域の設定を必要に応じてカスタマイズして **次へ** をクリックします。
- 8 **ソフトウェアの個人用設定** 画面で名前および組織名を入力し、**次へ** をクリックします。
- 9 Windows XP Home Edition を再インストールする場合、**コンピュータ名** ウィンドウが表示されたらコンピュータ名を入力し、**次へ** をクリックします。



Windows XP Professional を再インストールする場合、**コンピュータ名と Administrator** ウィンドウが表示されたらコンピュータ名およびパスワードを入力し、**次へ** をクリックします。

- 10 モデムがインストールされている場合、**モデム情報**画面が表示されます。必要な情報を入力し、**次へ**をクリックします。
- 11 **日付と時刻の設定**ウィンドウに日付および時刻を入力し、**次へ**をクリックします。
- 12 コンピュータにネットワークアダプタが装着されている場合、適切なネットワーク設定を選択します。ネットワークアダプタがない場合、このオプションは表示されません。

Windows XP は、コンポーネントのインストールおよびコンピュータの設定を開始します。コンピュータが自動的に再起動します。
- 13 **Microsoft Windows へようこそ**画面が表示されたら、画面の下部にある緑色の矢印アイコンをクリックして続行します。画面の指示に従ってインストールを完了します。
- 14 CD をドライブから取り出します。
- 15 該当するドライバを再インストールします（78 ページ参照）。
- 16 ウイルス対策ソフトウェアを再び有効にします。

Windows Me の再インストール

問題を解消するために Windows Me オペレーティングシステムを再インストールする前に、Windows のシステムの復元を使って問題を修正してみてください（88 ページ参照）。

-  **注意：**『オペレーティングシステム CD』は、Windows Me オペレーティングシステムの再インストール用オプションを提供しています。『オペレーティングシステム CD』は Dell でプリインストールしているファイルを上書きして、ハードドライブにインストールされているプログラムに影響を与える可能性があります。このような理由から、Dell のテクニカルサポート担当者が指示しない限りオペレーティングシステムを再インストールすることはお勧めしません。
-  **注意：**Windows Me とのコンフリクトを避けるため、コンピュータにインストールされているアンチウイルスソフトを無効にしてから Windows を再インストールしてください。

- 1 コンピュータの電源を入れ、Dell のテクニカルサポート担当者がご案内する手順でセットアップユーティリティを起動します。
- 2 Dell のテクニカルサポート担当者がご案内する手順で、セットアップユーティリティ **Boot** メニューから、CD あるいは DVD ドライブが先に起動するように順序を変更します。次に、CD あるいは DVD ドライブに『オペレーティングシステム CD』を入れ、ドライブトレイを閉じます。
- 3 セットアップユーティリティを終了します。
- 4 コンピュータをシャットダウンします (27 ページ参照)。
- 5 コンピュータの電源を入れます。
- 6 **Boot From CD-ROM** を選択し、<Enter> キーを押します。

この選択をするのに時間がかかると、コンピュータは自動的にハードドライブから起動します。その場合は、コンピュータが完全に起動してから、再起動してもう一度試みます。

- 7 **Start Windows Setup from CD-ROM** を選択し、<Enter> キーを押します。
- 8 <Enter> キーを押します。
- 9 **セットアップを続行して現在のオペレーティングシステムを上書きする**を選択し、<Enter> キーを押します。
- 10 <Enter> キーを押します。
スキャンディスクが自動的に起動しハードドライブをチェックします。
- 11 **Windows Me セットアップへようこそ**画面で、**次へ**をクリックします。
- 12 Windows が保存されているディレクトリを選択します。

C:¥WINDOWS (推奨) が表示されている場合、それを選択してから、**次へ**をクリックします。

C:¥WINDOWS.000 (推奨) が表示されている場合、**その他**をクリックし、C:¥WINDOWS.000 を C:¥WINDOWS に変更し、**次へ**をクリックします。

- 13 標準が選択されていることを確認してから、次へをクリックします。
- 14 **Windows コンポーネントの選択画面で、標準的なコンポーネントをインストールする (推奨)** を選択します。
- 15 コンピュータ名、ワークグループ、およびコンピュータ記述を求められたら、それらを指定してから、次へをクリックします。
- 16 **国/地域** ウィンドウで国を選択してから、次へをクリックします。
- 17 **タイムゾーンの選択** ウィンドウで、タイムゾーンを指定してから、次へをクリックします。
- 18 **完了** をクリックします。

Windows Setup は必要なファイルをインストールし、コンピュータを再起動します。

- 19 **Boot From Hard Disk** を選択し、<Enter> キーを押します。
- 20 **ユーザー情報** ウィンドウで、氏名および会社名 (該当する場合) を入力してから、次へをクリックします。

名前のフィールドは必ず記入してください。会社名のフィールドは記入されなくてもかまいません。

使用許諾契約書ウィンドウが表示されます。

- 21 **同意する** をクリックしてから、次へをクリックします。
- 22 Windows のプロダクトキーを入力してから、次へをクリックします。

プロダクトキーは、Microsoft Windows のラベル (コンピュータの側面にあります) に記載されたバーコード番号です。

- 23 **完了** をクリックします。

Windows Setup は追加ファイルをインストールし、コンピュータを再起動します。

- 24 **Boot From Hard Disk** を選択し、<Enter> キーを押します。

Windows Setup は追加ファイルをインストールし、コンピュータを再起動します。

- 25 **Boot From Hard Disk** を選択し、<Enter> キーを押します。
- 26 **パスワードの入力**ウィンドウでパスワードを求められたら、パスワードを入力し、**次へ**をクリックします。
- 27 『オペレーティングシステムCD』をCDまたはDVDドライブから取り出します。
- 28 セットアップユーティリティを起動します。
セットアップユーティリティの **Boot** メニューで、フロッピードライブからまず起動するように起動順序を変更します。それから、セットアップユーティリティを終了します。

Windows 2000 の再インストール

- ➡ **注意**：『オペレーティングシステムCD』は、Windows 2000 オペレーティングシステムの再インストール用オプションを提供しています。『オペレーティングシステムCD』は Dell でプリインストールしているファイルを上書きして、ハードドライブにインストールされているプログラムに影響を与える可能性があります。このような理由から、Dell のテクニカルサポート担当者が指示しない限りオペレーティングシステムを再インストールすることはお勧めしません。
 - ➡ **注意**：Windows 2000 とのコンフリクトを避けるため、システムにインストールされているアンチウイルスソフトを無効にしてから Windows を再インストールしてください。
- 1 コンピュータの電源を入れ、Dell のテクニカルサポート担当者がご案内する手順でセットアップユーティリティを起動します。
 - 2 Dellのテクニカルサポート担当者がご案内する手順で、セットアップユーティリティ **Boot** メニューから、CD あるいは DVD ドライブが先に起動するように順序を変更します。次に、CD あるいは DVD ドライブに『オペレーティングシステム CD』を入れ、ドライブトレイを閉じます。
 - 3 セットアップユーティリティを終了します。
 - 4 コンピュータをシャットダウンします (27 ページ参照)。

- 5 コンピュータの電源を入れます。
- 6 **Press any key to boot from CD** (CD から起動するには任意のキーを押してください)のメッセージが表示されたら、任意のキーを押します。
Windows 2000 Setup 画面が表示されます。
- 7 **Windows 2000 Professional セットアップ**画面が表示されたら、<Enter> キーを押します。
- 8 画面に表示される使用許諾契約書の内容を読んで、<F8> キーを押して次へ進みます。
- 9 **Windows 2000 Professional セットアップ**画面が表示されたら、矢印キーを使って Windows 2000 パーティションを選択します。選択したパーティションで <Enter> キーを押して続行します。
- 10 **Windows 2000 Professional セットアップ**画面が再度表示されたら、矢印キーを使って、Windows 2000 で使用するファイルシステムを選択して <Enter> キーを押します。
- 11 もう一度、<Enter> キーを押して、コンピュータを再起動します。
- 12 **Windows 2000 セットアップウィザードの開始**画面が表示されたら、**次へ**、をクリックします。
- 13 **地域**画面が表示されたら、現在地に最も近い地域を選択して、**次へ**をクリックします。
- 14 **ソフトウェアの個人用設定**画面でお名前と会社名を入力してから、**次へ**をクリックします。
- 15 プロダクトキーの入力画面が表示されたら、コンピュータにある Microsoft ラベルのプロダクトキーを入力します。**次へ**をクリックします。
- 16 **コンピュータ名と Administrator のパスワード**画面が表示され、設定が必要な場合は、お使いのコンピュータ名とパスワードを入力し、**次へ**をクリックします。

- 17 **日付と時間の設定**画面で、**日付と時間**を入力し、**次へ**をクリックします。

Windows 2000 がコンポーネントのインストールとコンピュータの設定を開始します。

- 18 **Windows 2000 セットアップウィザードの完了**画面が表示されたら、ドライブから CD を取り出し、**完了**をクリックします。コンピュータが自動的に再起動されます。



注意：他のドライバをインストールする前には必ず、Intel® Chip Set Update Utility ドライバを再インストールしてください。

休止状態のサポートを有効にする

Windows XP:

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **パフォーマンスとメンテナンス**をクリックします。
- 3 **コントロールパネルを選んで実行します**の下の**電源オプション**をクリックします。
- 4 **休止状態**タブをクリックします。
- 5 **休止状態を有効にする**が選択されていることを確認して、**適用**をクリックします。
- 6 **OK** をクリックして**コントロールパネル**を閉じます。

Windows Me および Windows 2000:

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **電源の管理**（Windows Me）または**電源オプション**（Windows 2000）アイコンをダブルクリックします。

- 3 休止状態タブをクリックします。
- 4 休止状態をサポートするが選択されていることを確認して、適用をクリックします。
- 5 OK をクリックしてコントロールパネルを閉じます。

第 3 章

アップグレード

パームレストの交換

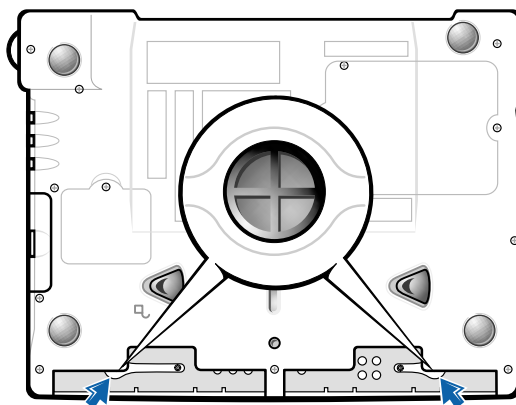
メモリの増設

ハードドライブの取り替え

パームレストの交換

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（27 ページ参照）。
- 2 コンピュータがアドバンスポートリプリケータ（APR）に接続（ドッキング）されている場合は、コンピュータを取り外します（アンドック）。
- 3 ディスプレイを開いたまま、コンピュータを後ろへ傾けてコンピュータの底面に手が届くようにします。
- 4 左側にあるラッチリリースをスライドして、その位置で保持し、メディアベイに取り付けられているデバイスを取り外します。
- 5 右側にあるラッチリリースをスライドして、その位置で保持し、バッテリーベイに取り付けられているバッテリーを取り外します。
- 6 各パームレストの下にある刻み目を親指で押して、パームレストをゆるめます。

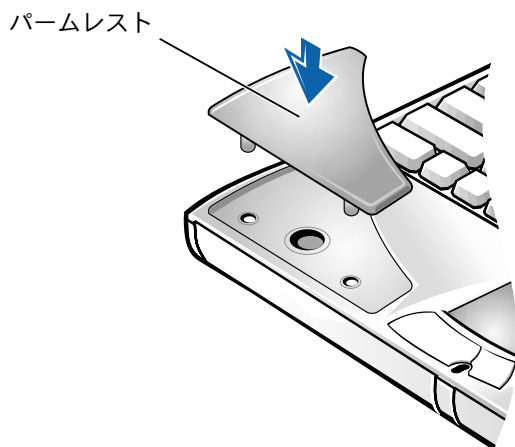
コンピュータの底面



- 7 パームレストを取り外します。

- 8 パームレストを取り付けるには、パームレストの端にあるタブを溝に差し込み、カチッと音がするまで押し込みます。

左右両側で同じ手順を繰り返します。



メモリの増設

システム基板にメモリモジュールを取り付けると、コンピュータのメモリ容量を増やすことができます。お使いのコンピュータに対応するメモリの詳細は 113 ページを参照してください。

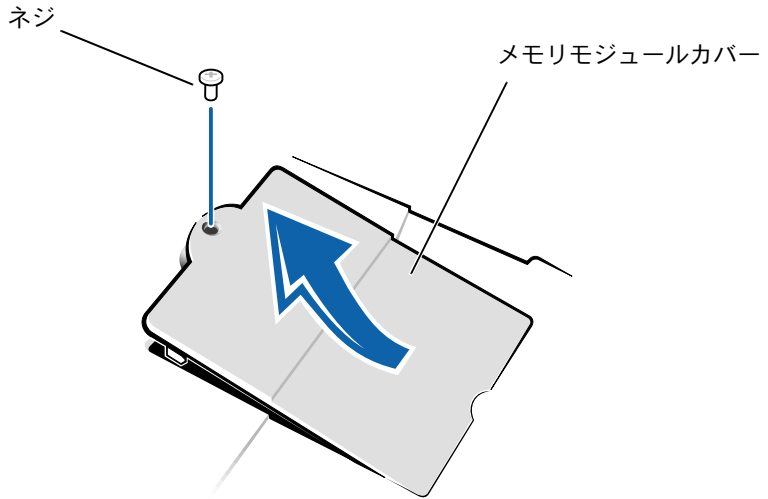
コンピュータには、2 つのメモリモジュールコネクタが用意されています。お使いのコンピュータ用の Dell 製メモリモジュールは、どちらのコネクタにも取り付けることができます。

警告： コンピュータ内部の作業をおこなう前に、本マニュアルの冒頭にある「安全および EMC のシンボル：ノートブックコンピュータ」(9 ページ) を参照してください。

注意： コンピュータの電源が入っている場合や、コンピュータがスタンバイモードまたは休止状態モードに入っている場合は、メモリモジュールを取り付けたり、取り外したりしないでください。

ヒント： Dell から購入されたメモリモジュールは、お使いのコンピュータの保証範囲に含まれます。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（27 ページ参照）。
- 2 コンピュータからすべてのバッテリーおよび外付けデバイスを取り外します。
- 3 コンピュータから AC アダプタケーブルを抜きます。
- 4 コンピュータ背面の金属製のコネクタに触れて、静電気を除去します。
- 5 コンピュータを裏返し、K/M アイコンの横にあるネジを取り外して、メモリモジュールカバーを持ち上げます。

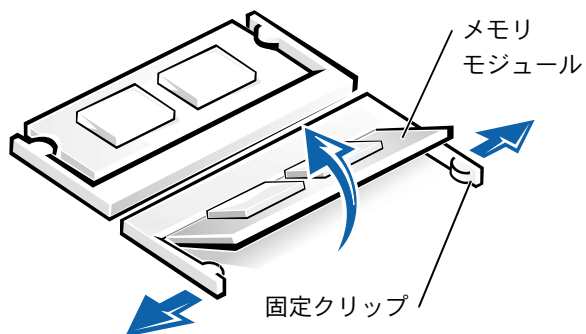


- 注意：** コンピュータへの損傷を防ぐため、メモリモジュールを取り付けたり取り外したりする場合は、工具を使用してコネクタの内部金属タブを広げないでください。
- 6 メモリモジュールを取り付けなおすには、現在あるモジュールを取り外さなければなりません。

- a 指の爪を使ってメモリモジュールコネクタの内部の金属タブを広げます。

モジュールが少し持ち上がります。

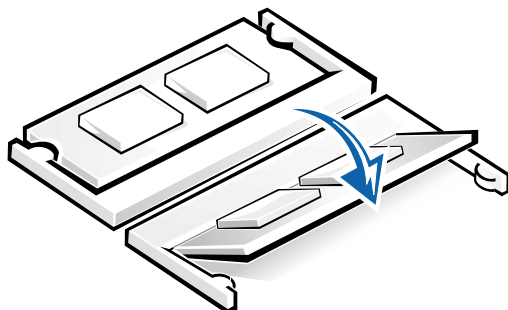
- b メモリモジュールを持ち上げて、コネクタから取り外します。



7 メモリモジュールを取り付けます。

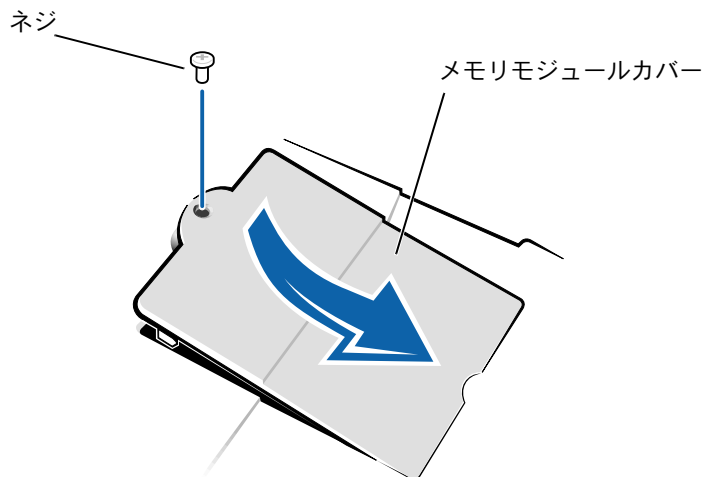
- a モジュールの切り込みをコネクタ中央のスロットに合わせます。
- b モジュールをコネクタにしっかりとスライドさせ、カチッと音がするまで、モジュールを下側に押し倒します。

ヒント: メモリモジュールが正しく取り付けられていないとコンピュータは起動しません。この場合、エラーメッセージは表示されません。



- ➡ **注意**：メモリモジュールを両方のコネクタに取り付ける必要がある場合、メモリモジュールは、まず「JDIM (DIMMA)」というラベルの付いているコネクタに取り付け、次に「JDIM2 (DIMMB)」というラベルの付いているコネクタに取り付けます。

- 8** カバーとネジを取り付けます。



- 9** バッテリーをバッテリーベイに取り付けるか、またはACアダプタをコンピュータおよびコンセントに接続します。
- 10** コンピュータの電源を入れます。
コンピュータが起動した際に、コンピュータは追加メモリを検出し、自動的にシステムの設定情報を更新します。

ハードドライブの取り替え

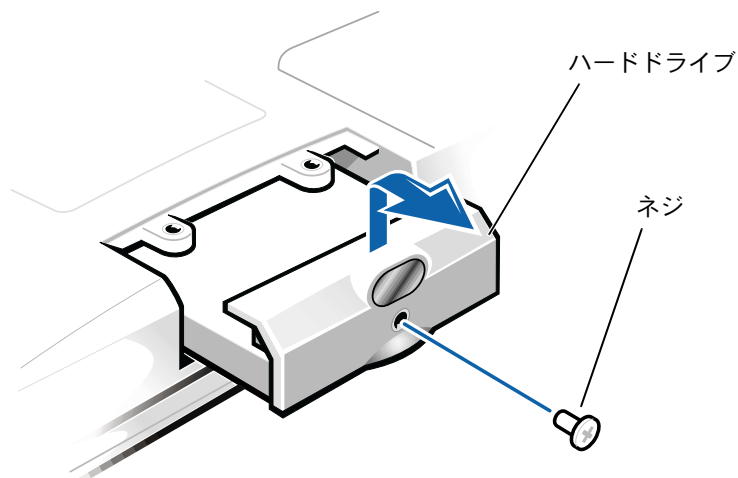
➡ **注意**：ハードドライブは大変壊れやすいので、取り扱いには十分注意してください。軽い衝撃でもドライブが損傷を受ける場合があります。

⚠ **警告**：ドライブがまだ熱いうちにハードドライブをコンピュータから取り外す場合は、ハードドライブの金属製のハウジングに手を触れないでください。

➡ **注意**：データの損失を防ぐため、必ずコンピュータの電源を切ってから（27 ページ参照）ハードドライブを取り外したり取り付けたりしてください。コンピュータがスタンバイモードまたは休止状態モードに入っている場合、または電源インジケータが点灯している場合には、ハードドライブを取り外さないでください。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（27 ページ参照）。
- 2 コンピュータからすべてのバッテリーおよび外付けデバイスを取り外し、AC アダプタケーブルを抜きます。
- 3 コンピュータを裏返し、ハードドライブのネジを取り外します。

コンピュータの底面



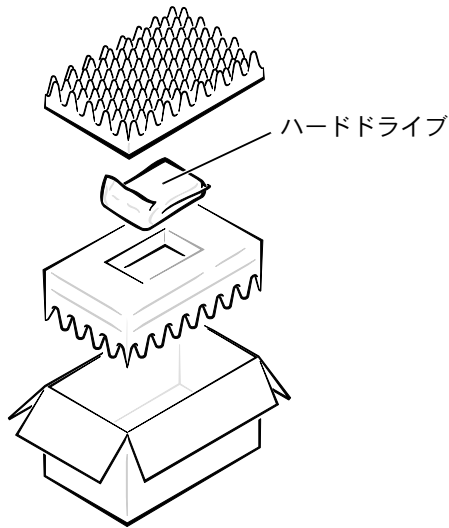
🔧 **ヒント**：Dell では、Dell 以外のハードドライブの互換性の保証やサポートをおこなっていません。

🔧 **ヒント**：Windows オペレーティングシステムをインストールするには、『オペレーティングシステム CD』が必要です。また、新しいハードドライブにドライバおよびユーティリティをインストールするには、『Drivers and Utilities CD』が必要です。

- ➡ **注意：**コンピュータから取り外したハードドライブは、静電気防止パッケージの中に保管して、静電気から保護してください。
- 4 カチッという音がするまでハードドライブカバーを持ち上げます。
- 5 ハードドライブをスライドさせてコンピュータから取り外します。
- 6 新しいドライブを梱包から取り出します。
ハードドライブを保管するときや持ち運ぶときに使用するために、梱包を保管しておいてください。
- ➡ **注意：**ドライブをコンピュータに無理に押し込まないでください。ドライブを挿入する際にうまく入らないときは、多少力を入れ、ドライブを均等にして所定の位置まで挿入してください。
- 7 新しいドライブをコンピュータに挿入します。
 - a カチッという音がするまでハードドライブカバーを持ち上げます。
 - b ハードドライブがベイにしっかりと収まるまで、押し入れます。
 - c ハードドライブカバーを押し下げます。
- 8 手順3で外したネジを取り付けて締めます。
- 9 Dell 提供のオペレーティングシステムをインストールします (92 ページ参照)。
- 10 Dell 提供のドライバおよびユーティリティをインストールします (78 ページ参照)。

ハードドライブの返品

ハードドライブを Dell に返品する場合は、そのドライブが梱包されていた箱、またはそれと同等の箱に入れて送ってください。正しく梱包しないと、ハードドライブが運搬中に破損する場合があります。



第 4 章

付録

仕様

標準設定

Dell へのお問い合わせ

認可機関の情報

保証期間中の修理もしくは返品について

仕様

マイクロプロセッサ

マイクロプロセッサのタイプ	インテル® モバイル Pentium® III プロセッサ M
L1 キャッシュ	32 KB (内蔵)
L2 キャッシュ	512 KB
数値演算コプロセッサ	マイクロプロセッサに内蔵

システム情報

システムチップセット	インテル 815EP
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	64 ビット
マイクロプロセッサ アドレスバス幅	32 ビット
フラッシュ EPROM	4 Mb
グラフィックバス幅	32 ビット AGP 4X ケーブルバス

PC カード

CardBus コントローラ	Texas Instruments PCI 4450/4451 CardBus コントローラ
PC カードコネクタ	2 (タイプ I またはタイプ II カード × 2、 またはタイプ III カード × 1)
サポートするカード	3.3 V および 5 V
PC カードコネクタサイズ	68 ピン
データ幅 (最大)	PCMCIA 16 ビット CardBus 32 ビット

メモリ

アーキテクチャ	SDRAM
メモリモジュールコネクタ	ユーザーがアクセス可能な SODIMM ソケット × 2
メモリモジュールの容量	64 MB、128 MB、および 256 MB 3.3 V SDRAM SODIMMS
標準メモリ	64 MB (非 ECC)
最大搭載メモリ	512 MB (非 ECC)
メモリクロック速度	133 MHz
メモリアクセス時間	CL2 または CL3 (メモ: CL2 および CL3 は それぞれ、2 および 3 クロックの CAS レイ テンシをあらわします。)

ポートとコネクタ

シリアル	9 ピンコネクタ; 16550C 互換 16 バイトバッファコネクタ
パラレル	単方向 (標準 AT)、双方向、または ECP コネクタ
ビデオ	VGA コネクタ
オーディオ	ステレオ (ライン入力) ミニコネクタ; マイクミニコネクタ; ヘッドホン/ スピーカー (ライン出力) ミニコネクタ
PS/2 キーボード/マウス	6 ピンミニ DIN コネクタ
USB	USB 準拠コネクタ × 2
赤外線	IrDA 標準 1.1 (Fast IR) および IrDA 標準 1.0 (Slow IR) 互換センサー
ドッキング	Dell アドバンスポートリプリケータ用の 200 ピンコネクタ

ポートとコネクタ (続き)

S - ビデオ TV 出力	S - ビデオ、コンポジットビデオ、および S/PDIF 用の 7 ピンミニ DIN コネクタ (TV/デジタルオーディオアダプタケーブルはコンポジットビデオおよびS/PDIFをサポート)
モデム/ネットワークアダプタ	ミニ PCI カードモデム/ネットワークアダプタ用の RJ-11/RJ-45 コンビネーションポート (オプション。工場で設定可能)
IEEE 1394	4 ピンシリアルコネクタ

ビデオ

ビデオタイプ	128 ビットハードウェアアクセラレータビデオサポート
データバス	4X AGP
ビデオコントローラ	NVIDIA® GeForce2 Go™
ビデオメモリ	8 MB、16 MB、および 32 MB (最大)
LCD インタフェース	LVDS
TV サポート	NTSC または S - ビデオ PAL およびコンポジットモード

オーディオ

オーディオコントローラ	ESS Technology Maestro-3i
ステレオ変換	16 ビット (デジタル変換、アナログ変換)
インタフェース:	
内部	PCI バス/ AC97
外部	ステレオ (ライン入力)、マイク、ヘッドホン/スピーカー (ライン出力)

ディスプレイ

タイプ	128 ビットハードウェアアクセラレータ ビデオサポート
応答時間 (標準)	50 ms
動作角度	0 度 (閉じた状態) ~ 180 度
ドットピッチ	0.20 mm
パネル (標準)	1.3W
バックライト	バッテリー使用で 3.4 W AC アダプタ使用で 4.9 W
コントロール	キーの組み合わせで輝度の調整が可能

キーボード

キー数	87 キー (U.S.、カナダ、および繁体字中国語を使用する地域)、88 キー (欧州)、90 キー (日本)
キーストローク	2.7 mm ± 0.3 mm ~ 0.4 mm
キースペース	19.05 mm ± 0.3 mm
レイアウト	QWERTY/AZERTY/ 漢字

タッチパッド

インタフェース	PS/2 互換
X/Y 位置解像度 (グラフィック テーブルモード)	240 cpi
寸法 :	
厚み	2.00 mm (最高)
横幅	64.88 mm
縦幅	48.88 mm (0.5 mm のタブ付き長方形)
重量	6.5 g ± 0.5 g

タッチパッド (続き)

電源 :

電圧	5 V ± 0.5 VDC
電流	25 mA(トラックスティックとタッチパッドを組み合わせた動作時最大)

ESD IEC-801-2 に準拠

トラックスティック

インタフェース PS/2 互換

**XY 位置解像度 (グラフィック
テーブルモード)** 250 カウント/秒 @ 100 gf

寸法 周辺のキーキャップからの高さ 0.5 mm

電源 :

電圧	5 V ± 0.5 VDC
電流	25 mA(トラックスティックとタッチパッドを組み合わせた動作時最大)

ESD IEC-801-2 に準拠

モデム

データ / fax モデム オプションの 56 K、V.90 ミニ PCI カード
モデム

データ / fax ネットワークアダプタ オプションの 10/100 LAN + 56 K、
V.90 ミニ PCI カードモデム

バッテリー

タイプ	8 セルリチウムイオン（デュアルバッテリーの使用はメディアベイでサポート）
寸法：	
長さ	88.5 mm
厚み	21.5 mm
幅	139.0 mm
重量	8 セル；0.39 kg
電圧	14.8 VDC
充電時間（概算）：	
電源が入っている場合	2.5 時間
電源が切れている場合	1 時間
駆動時間	8 セルの標準バッテリーで最低 3 時間（概算）
寿命（概算）	400 サイクル（充電／放電）
温度範囲：	
動作時	0°C ～ 45°C
保管時	- 20°C ～ 60°C

AC アダプタ

入力電圧	90 VAC ～ 135 VAC および 164 VAC ～ 264 VAC
入力電流（最大）	1.5 A
入力周波数	40 Hz ～ 63 Hz
出力電流	4.5 A（最大 4 秒パルス） 3.5 A（持続）
出力電圧	20 VDC

AC アダプタ (続き)

寸法：

高さ	27.94 mm
幅	58.42 mm
長さ	133.85 mm

重量 (ケーブル含む) 0.4 kg

温度範囲：

動作時	0°C ~ 40°C
保管時	- 40°C ~ 65°C

環境

温度：

動作時	0°C ~ 35°C
保管時	- 40°C ~ 65°C

相対湿度 (最大)

動作時	10 % ~ 90 % (結露しないこと)
保管時	5 % ~ 95 % (結露しないこと)

最大耐久震度：

動作時	0.9 GRMS (ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用)
保管時	1.3 GRMS (航空/トラック輸送をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用)

最大耐久衝撃：

動作時	1.524 cm/ 秒 (正弦半波/パルス幅 2 ms)
保管時	2.03 m/ 秒 (パルス幅 2 ms 以下)

環境（続き）

高度（最大）：


動作時	- 15.2 m ~ 3048 m
保管時	- 15.2 m ~ 10,668 m

固定オプティカルドライブ

サポートされているドライブ 12.5 mm ドライブ：CD、CD-RW、および DVD

標準設定


セットアップユーティリティには、コンピュータを標準の設定に戻す機能があります。

 **注意：**コンピュータに関する知識が充分でない場合は、このプログラムの設定を変更しないでください。設定を間違えるとコンピュータが正常に動かなくなる可能性があります。

システム設定ページ

システム設定ページでは現在の設定情報やお使いのコンピュータの設定を表示します。画面の白色で表示されている項目の設定を変更することができます。

- 1 ページではシステム情報を表示します。
- 2 ページでは起動設定およびドック設定情報を表示します。
- 3 ページでは基本的なデバイス設定を表示します。
- 4 ページではバッテリー充電状況を表示します。
- 5 ページでは電源管理設定を表示します。
- 6 ページではシステムセキュリティおよびハードドライブパスワードの設定を表示します。


 **ヒント：**システム設定ページ上の特定の項目の情報を参照するには、その項目をハイライト表示にして、画面の **Help** 領域を参照してください。

設定を表示する

- 1 コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
- 2 Dell™ ロゴの画面が表示されたら、<F2> キーをすぐに押します。

Dell ロゴの表示と、キーを押すタイミングが合わず Windows® のロゴが表示されたら、Windows のデスクトップが表示されるまで待ちます。次にコンピュータをシャットダウンして（27 ページ参照）もう一度やりなおしてみます。

Dell へのお問い合わせ

 **ヒント:** フリーダイヤルは、サービスを提供している国内でのみご利用になれます。

Dell へお問い合わせになるときは、各国の Dell の電話番号、国際電話アクセスコード、国番号、市外局番、E メールアドレスをまとめた次の表を参照してください。国際電話アクセスコード等が不明な場合は、お住まいの国の電話オペレータ、または、国際電話オペレータにお問い合わせください。

電話番号とアドレス

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
日本（川崎） 国際電話アクセスコード：001 国番号：81 市外局番：44	テクニカルサポート (Dimension™ および Inspiron™) フリーダイヤル：0120-1982-26 テクニカルサポート（海外から） (Dimension および Inspiron) 24 時間納期情報案内サービス カスタマーケア ビジネスセールス本部（従業員数 400 人未満） 法人営業本部（従業員数 400 人以上） エンタープライズ営業本部（従業員数 3500 人以上） 官公庁 / 研究・教育機関 / 医療機関セールス Dell グローバルジャパン 個人のお客様 Faxbox サービス 代表 ウェブサイト： support.jp.dell.com	81-44-520-1435 044-556-3801 044-556-4240 044-556-3494 044-556-3433 044-556-3440 044-556-3440 044-556-3469 044-556-1657 044-556-3490 044-556-4300
アンティグア・バーブーダー	一般サポート	1-800-805-5924
アルゼンチン（ブエノスアイレス） 国際電話アクセスコード：00 国番号：54 市外局番：11	テクニカルサポートおよびカスタマーケア セールス テクニカルサポート Fax カスタマーケア Fax ウェブサイト： www.dell.com.ar	フリーダイヤル：1-800-444-0733 フリーダイヤル：1-800-444-3355 11 4515 7139 11 4515 7138

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
オーストラリア (シドニー) 国際電話アクセスコード: 0011 国番号: 61 市外局番: 2	ホーム/スモールビジネス 政府および企業 PAD (優先アカウント部門) カスタマーケア 法人セールス Inspiron/Dimension セールス Fax	1-300-65-55-33 フリーダイヤル: 1-800-633-559 フリーダイヤル: 1-800-060-889 フリーダイヤル: 1-800-819-339 フリーダイヤル: 1-800-808-385 フリーダイヤル: 1-800-808-312 フリーダイヤル: 1-800-818-341
オーストリア (ウィーン) 国際電話アクセスコード: 900 国番号: 43 市外局番: 1	ホーム/スモールビジネスセールス ホーム/スモールビジネス Fax ホーム/スモールビジネスカスタマーケア 優先アカウント/法人カスタマーケア ホーム/スモールビジネステクニカルサポート 優先アカウント/法人テクニカルサポート 代表 ウェブサイト: support.euro.dell.com 電子メール: tech_support_central_europe@dell.com	01 795 67602 01 795 67605 01 795 67603 0660 8056 01 795 67604 0660 8779 01 491 04 0
バルバドス	一般サポート	1-800-534-3066
ベルギー (ブリュッセル) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 32 市外局番: 2	テクニカルサポート カスタマーケア ホーム/スモールビジネスセールス 法人セールス Fax 代表 ウェブサイト: support.euro.dell.com 電子メール: tech_be@dell.com 電子メール (フランス語用): support.euro.dell.com/be/fr/emaildell/	02 481 92 88 02 481 91 19 フリーダイヤル: 0800 16884 02 481 91 00 02 481 92 99 02 481 91 00
バミューダ	一般サポート	1-800-342-0671

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
ブラジル 国際電話アクセスコード：0021 国番号：55 市外局番：51	カスタマーサポート、テクニカルサポート テクニカルサポート Fax カスタマーケア Fax セールス ウェブサイト： www.dell.com/br	0800 90 3355 51 481 5470 51 481 5480 0800 90 3390
ブルネイ 国番号：673	カスタマーテクニカルサポート（ペナン、マレーシア） カスタマーサービス（ペナン、マレーシア） Inspiron/Dimension セールス（ペナン、マレーシア）	604 633 4966 604 633 4949 604 633 4955
カナダ（オンタリオ州ノースヨーク） 国際電話アクセスコード：011	自動オーダーステータスシステム AutoTech（自動テクニカルサポート） カスタマーケア（トロント市外から） カスタマーケア（トロント市内から） カスタマーテクニカルサポート セールス（ダイレクトセールス、トロント市外から） セールス（ダイレクトセールス、トロント市内から） セールス（連邦政府、教育、医療） セールス（メジャーアカウント） TechFax	フリーダイヤル：1-800-433-9014 フリーダイヤル：1-800-247-9362 フリーダイヤル：1-800-387-5759 416 758-2400 フリーダイヤル：1-800-847-4096 フリーダイヤル：1-800-387-5752 416 758-2200 フリーダイヤル：1-800-567-7542 フリーダイヤル：1-800-387-5755 フリーダイヤル：1-800-950-1329
ケイマン諸島	一般サポート	1-800-805-7541
チリ（サンチアゴ） 国番号：56 市外局番：2	セールス、カスタマーサポート、テクニカルサポート	フリーダイヤル：1230-020-4823

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
中国（廈門） 国番号：86 市外局番：592	ホーム/スモールビジネステクニカルサポート	フリーダイヤル：800 858 2437
	法人アカウントテクニカルサポート	フリーダイヤル：800 858 2333
	カスタマーエクスペリエンス	フリーダイヤル：800 858 2060
	ホーム/スモールビジネス	フリーダイヤル：800 858 2222
	優先アカウント	フリーダイヤル：800 858 2062
	LCA アカウント（北部）	フリーダイヤル：800 858 2999
	LCA アカウント（東部）	フリーダイヤル：800 858 2020
	LCA アカウント（南部）	フリーダイヤル：800 858 2355
	LCA アカウント（GCP）	フリーダイヤル：800 858 2055
	LCA アカウント（香港）	フリーダイヤル：800 964108
LCA アカウント（GCP 香港）	フリーダイヤル：800 907308	
コロンビア	一般サポート	980-9-15-3978
コスタリカ	一般サポート	0800-012-0435
チェコ共和国（プラハ） 国際電話アクセスコード：00 国番号：420 市外局番：2	テクニカルサポート	02 22 83 27 27
	カスタマーケア	02 22 83 27 11
	Fax	02 22 83 27 14
	TechFax	02 22 83 27 28
	代表	02 22 83 27 11
	ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：czech_dell@dell.com	

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
デンマーク（ホルスホルム） 国際電話アクセスコード：00 国番号：45	テクニカルサポート Latitude/OptiPlex/Precision カスタマーケア ホーム/スモールビジネスカスタマーケア 代表 Fax テクニカルサポート (スウェーデン、アップランズヴェズビー) Fax 代表 ウェブサイト： support.euro.dell.com 電子メール： den_support@dell.com サーバ専用電子メールサポート： Nordic_server_support@dell.com	45170182 45170184 32875505 45170100 46 0 859005594 45170117
ドミニカ共和国	一般サポート	1-800-148-0530
エルサルバドル	一般サポート	01-899-753-0777
フィンランド（ヘルシンキ） 国際電話アクセスコード：990 国番号：358 市外局番：9	テクニカルサポート テクニカルサポート Fax Latitude/OptiPlex/Precision カスタマーケア ホーム/スモールビジネスカスタマーケア Fax 代表 ウェブサイト： support.euro.dell.com 電子メール： fin_support@dell.com	09 253 313 60 09 253 313 81 09 253 313 38 09 693 791 94 09 253 313 99 09 253 313 00

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
フランス (パリ) (モンペリエ) 国際電話アクセスコード：00 国番号：33 市外局番 (1) (4)	ホーム / スモールビジネス向け テクニカルサポート カスタマーケア 代表 代表 (代替) セールス Fax Fax (代替) ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：support.euro.dell.com/fr/fr/emaildell/ 法人向け テクニカルサポート カスタマーケア 代表 セールス Fax ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：support.euro.dell.com/fr/fr/emaildell/	0825 387 270 0825 823 833 0825 004 700 04 99 75 40 00 0825 004 700 0825 004 701 04 99 75 40 01 0825 004 719 0825 338 339 01 55 94 71 00 01 55 94 71 00 01 55 94 71 01
ドイツ (ランゲン) 国際電話アクセスコード：00 国番号：49 市外局番：6103	テクニカルサポート ホーム / スモールビジネスカスタマーケア グローバルカスタマーケア 優先アカウントカスタマーケア LAC カスタマーケア 公共機関アカウントカスタマーケア 代表 ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：tech_support_central_europe@dell.com	06103 766-7200 0180-5-224400 06103 766-9570 06103 766-9420 06103 766-9560 06103 766-9555 06103 766-7000
ガテマラ	一般サポート	1-800-999-0136

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
香港 国際電話アクセスコード：001 国番号：852	テクニカルサポート	フリーダイヤル：800 96 4107
	カスタマーサービス（ペナン、マレーシア）	604 633 4949
	Inspiron/Dimension セールス	フリーダイヤル：800 96 4109
	法人セールス	フリーダイヤル：800 96 4108
インド	テクニカルサポート	1600 33 8045
	セールス	1600 33 8044
アイルランド（チェリーウッド） 国際電話アクセスコード：16 国番号：353 市外局番：1	テクニカルサポート	1850 543 543
	ホームユーザーカスタマーケア	01 204 4095
	スモールビジネスカスタマーケア	01 204 4026
	法人カスタマーケア	01 279 5011
	セールス	01 204 4444
	セールス Fax	01 204 0144
	Fax	01 204 5960
	代表	01 204 4444
	ウェブサイト：support.euro.dell.com	
	電子メール：dell_direct_support@dell.com	
イタリア（ミラノ） 国際電話アクセスコード：00 国番号：39 市外局番：02	ホーム / スモールビジネス向け	
	テクニカルサポート	02 577 826 90
	カスタマーケア	02 696 821 14
	Fax	02 696 821 13
	代表	02 696 821 12
	ウェブサイト：support.euro.dell.com	
	電子メール：support.euro.dell.com/it/it/emaildell/	
	法人向け	
	テクニカルサポート	02 577 826 90
	カスタマーケア	02 577 825 55
	Fax	02 575 035 30
	代表	02 577 821
	ウェブサイト：support.euro.dell.com	
電子メール：support.euro.dell.com/it/it/emaildell/		

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
ジャマイカ	一般サポート	1-800-682-3639
韓国 (ソウル) 国際電話アクセスコード：001 国番号：82 市外局番：2	テクニカルサポート セールス カスタマーサービス (ソウル、韓国) カスタマーサービス (ペナン、マレーシア) Fax 代表	フリーダイヤル：080-200-3800 フリーダイヤル：080-200-3600 フリーダイヤル：080-200-3800 604 633-4949 2194-6202 2194-6000
ラテンアメリカ	カスタマーテクニカルサポート (米国、テキサス州オースチン) カスタマーサービス (米国、テキサス州オースチン) Fax (テクニカルサポートおよびカスタマーサービス) (米国、テキサス州オースチン) セールス (米国、テキサス州オースチン) セールス Fax (米国、テキサス州オースチン)	512 728-4093 512 728-3619 512 728-3883 512 728-4397 512 728-4600 または 512 728-3772
ルクセンブルグ 国際電話アクセスコード：00 国番号：352	テクニカルサポート (ブリュッセル、ベルギー) ホーム/スモールビジネスセールス (ブリュッセル、ベルギー) 法人セールス (ブリュッセル、ベルギー) カスタマーケア (ブリュッセル、ベルギー) Fax (ブリュッセル、ベルギー) 代表 (ブリュッセル、ベルギー) ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：tech_be@dell.com	02 481 92 88 フリーダイヤル：080016884 02 481 91 00 02 481 91 19 02 481 92 99 02 481 91 00
マカオ 国番号：853	テクニカルサポート カスタマーサービス (ペナン、マレーシア) Inspiron/Dimension セールス	フリーダイヤル：0800 582 604 633 4949 フリーダイヤル：0800 581

国（市）	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
マレーシア（ペナン） 国際電話アクセスコード：00 国番号：60 市外局番：4	テクニカルサポート カスタマーサービス Inspiron/Dimension セールス 法人セールス	フリーダイヤル：1 800 888 298 04 633 4949 フリーダイヤル：1 800 888 202 フリーダイヤル：1 800 888 213
メキシコ 国際電話アクセスコード：00 国番号：52	カスタマーテクニカルサポート セールス カスタマーサービス 代表	001-877-384-8979 または 001-877-269-3383 50-81-8800 または 01-800-888-3355 001-877-384-8979 または 001-877-269-3383 50-81-8800 または 01-800-888-3355
オランダ領アンティル諸島	一般サポート	001-800-882-1519
オランダ（アムステルダム） 国際電話アクセスコード：00 国番号：31 市外局番：20	テクニカルサポート カスタマーケア ホーム/スモールビジネスセールス ホーム/スモールビジネスセールス Fax 法人セールス 法人セールス Fax Fax 代表 ウェブサイト： support.euro.dell.com 電子メール： tech_nl@dell.com	020 581 8838 020 581 8740 フリーダイヤル：0800-0663 020 682 7171 020 581 8818 020 686 8003 020 686 8003 020 581 8818
ニュージーランド 国際電話アクセスコード：00 国番号：64	ホーム/スモールビジネス 政府および企業 セールス Fax	0800 446 255 0800 444 617 0800 441 567 0800 441 566
ニカラグア	一般サポート	001-800-220-1006

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
ノルウェー (リサケー) 国際電話アクセスコード：00 国番号：47	テクニカルサポート Latitude/OptiPlex/Precision セールス ホーム / スモールビジネスカスタマーケア 代表 Fax テクニカルサポート (アップランズヴェスビー、スウェーデン) Fax 代表 ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：nor_support@dell.com サーバ専用電子メールサポート：Nordic_server_support@dell.com	671 16882 671 17514 23162298 671 16800 46 0 85 590 05 594 671 16865
パナマ	一般サポート	001-800-507-0962
ペルー	一般サポート	0800-50-669
ポーランド (ワルシャワ) 国際電話アクセスコード：011 国番号：48 市外局番：22	カスタマーサービスフォン カスタマーケア セールス カスタマーサービス Fax レセプションデスク Fax 代表 ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：pl_support@dell.com	57 95 700 57 95 999 57 95 999 57 95 806 57 95 998 57 95 999
ポルトガル 国際電話アクセスコード：00 国番号：35	テクニカルサポート カスタマーケア セールス 代表 Fax 電子メール：support.euro.dell.com/es/es/emaildell/	35 800 834 077 800 300 415 または 35 800 834 075 800 300 410 800 300 411 800 300 412 351 214 220 710 35 121 424 01 12
プエルトリコ	一般サポート	1-800-805-7545

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
セントルシア	一般サポート	1-800-882-1521
シンガポール（シンガポール） 国際電話アクセスコード：005 国番号：65	テクニカルサポート カスタマーサービス（ペナン、マレーシア） Inspiron/Dimension セールス 法人セールス	フリーダイヤル：800 6011 051 604 633 4949 フリーダイヤル：800 6011 054 フリーダイヤル：800 6011 053
南アフリカ（ヨハネスブルグ） 国際電話アクセスコード：09/091 国番号：27 市外局番：11	テクニカルサポート カスタマーケア セールス Fax 代表 ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：dell_za_support@dell.com	011 709 7710 011 709 7707 011 709 7700 011 706 0495 011 709 7700
東南アジア／太平洋沿岸諸国	カスタマーテクニカルサポート、カスタマーサービス、セールス （ペナン、マレーシア）	604 633-4810
スペイン（マドリード） 国際電話アクセスコード：00 国番号：34 市外局番：91	ホーム/スモールビジネス向け テクニカルサポート カスタマーケア セールス 代表 Fax ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：support.euro.dell.com/es/es/emaildell/ 法人向け テクニカルサポート カスタマーケア 代表 Fax ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：support.euro.dell.com/es/es/emaildell/	902 100 130 902 118 540 902 118 541 902 118 541 902 118 539 902 100 130 902 118 546 91 722 92 00 91 722 95 83

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
スウェーデン (アップランズヴェスビー) 国際電話アクセスコード：00 国番号：46 市外局番：8	テクニカルサポート Latitude/OptiPlex/Precision カスタマーケア ホーム/スモールビジネスカスタマーケア Fax テクニカルサポート セールス ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：swe_support@dell.com Latitude および Inspiron 専用電子メール：Swe-nbk_kats@dell.com OptiPlex 専用電子メール：Swe_kats@dell.com サーバ専用電子メール：Nordic_server_support@dell.com	08 590 05 199 08 590 05 642 08 587 70 527 08 590 05 594 08 590 05 185
スイス (ジュネーブ) 国際電話アクセスコード：00 国番号：41 市外局番：22	テクニカルサポート (ホーム/スモールビジネス向け) テクニカルサポート (法人向け) カスタマーケア (ホーム/スモールビジネス向け) カスタマーケア (法人向け) Fax 代表 ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：swisstech@dell.com 電子メール (フランス語の HSB および法人カスタマー用)： support.euro.dell.com/ch/fr/emaildell/	0844 811 411 0844 822 844 0848 802 202 0848 821 721 022 799 01 90 022 799 01 01
台湾 国際電話アクセスコード：002 国番号：886	テクニカルサポート テクニカルサポート (サーバ) Inspiron/Dimension セールス 法人セールス	フリーダイヤル：0080 60 1255 フリーダイヤル：0080 60 1256 フリーダイヤル：0080 651 228/0800 33 556 フリーダイヤル：0080 651 227/0800 33 555
タイ 国際電話アクセスコード：001 国番号：66	テクニカルサポート カスタマーサービス (ペナン、マレーシア) セールス	フリーダイヤル：0880 060 07 604 633 4949 フリーダイヤル：0880 060 09
トリニダード・トバゴ	一般サポート	1-800-805-8035

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
U.K.（ブラックネル） 国際電話アクセスコード：00 国番号：44 市外局番：1344	テクニカルサポート （法人 / 優先アカウント / PAD [従業員 1000 名以上]) テクニカルサポート （ダイレクト / PAD および一般） グローバルアカウントカスタマーケア ホーム / スモールビジネスカスタマーケア 法人カスタマーケア 優先アカウントカスタマーケア（従業員数 500-5000 人） 中央政府カスタマーケア 地方政府カスタマーケア ホーム / スモールビジネスセールス 法人 / 公共団体部門セールス ウェブサイト： support.euro.dell.com 電子メール： dell_direct_support@dell.com	0870 908 0500 0870 908 0800 01344 723186 0870 906 0010 01344 72 3185 01344 723196 01344 723193 01344 723194 0870 907 4000 01344 860456

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
U.S.A. (テキサス州オースチン) 国際電話アクセスコード: 011 国番号: 1	自動オーダーステータスシステム AutoTech (ノートブック/デスクトップ) ホーム/スモールビジネスグループ (ノートブック/デスクトップ) カスタマーテクニカルサポート (製品返送確認番号) カスタマーテクニカルサポート (ホームセールスで購入 www.dell.com) カスタマーサービス (返金確認番号)	フリーダイヤル: 1-800-433-9014 フリーダイヤル: 1-800-247-9362 フリーダイヤル: 1-800-624-9896 フリーダイヤル: 1-877-576-3355 フリーダイヤル: 1-800-624-9897
	ナショナルアカウント [コンピュータをお求めになった Dell 既定の ナショナルアカウントのお客様 (アカウントナンバーをお手元にご用 意ください)、医療機関、または VAR (value-added reseller) の場合] カスタマーサービスおよびテクニカルサポート (製品返送確認番号)	フリーダイヤル: 1-800-822-8965
	米国パブリックインターナショナル (コンピュータをお求めになった政府機関または教育機関の場合): カスタマーサービスおよびテクニカルサポート (製品返送番号)	フリーダイヤル: 1-800-234-1490
	Dell セールス	フリーダイヤル: 1-800-289-3355 フリーダイヤル: 1-800-879-3355
	交換部品販売	フリーダイヤル: 1-800-357-3355
	有料テクニカルサポート (デスクトップおよびノートブック)	フリーダイヤル: 1-800-433-9005
	セールス (カタログ)	フリーダイヤル: 1-800-426-5150
	Fax	フリーダイヤル: 1-800-727-8320
	TechFax	フリーダイヤル: 1-800-950-1329
	聴覚・言語障害者のためのサービス 代表	フリーダイヤル: 1-877-DELLTTY (1-877-335-5889) 512 338-4400

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	ウェブサイトおよび電子メールアドレス	
U.S. バージン諸島	一般サポート	1-877-673-3355
ベネズエラ	一般サポート	8001-3605

認可機関の情報

一般的な EMC ガイドライン

- シールド付き信号ケーブル：シールド付きケーブルの使用により、目的とする環境に適合するEMC分類基準を満たすことができます。
- 静電気障害への対処：静電気は、コンピュータの内部の電子部品を損傷する可能性があります。静電気による損傷を防ぐため、メモリモジュールなどのコンピュータの電子部品に触れる前に、身体の静電気を放電してください。コンピュータの I/O パネルの塗装されていない金属面に触れると、静電気を除去できます。
- 空間に放射されたり、電源コードやケーブルを経由して伝導されたりする、あらゆる電波や放射物を電磁干渉（EMI）といいます。この電波や放射物が、無線操縦や他の安全業務の機能を危険にさらしたり、機能低下を招いたり、妨害したり、または無線通信業務を繰り返し中断させたりすることがあります。Dell のコンピュータは、EMI に関する適切な規定にしたがって設計されています。明らかに Dell が認可していない変更や改造をした場合、ユーザーとして装置を使用する権限が無効になることがあります。

コンピュータに関する規定の詳細は、『はじめよう』ヘルプファイルでご確認ください。『はじめよう』ヘルプファイルにアクセスする手順については、54 ページを参照してください。



バッテリーの廃棄

このコンピュータにはリチウムイオン電池およびニッケル水素（NiMH）コイン型電池が使用されています。お使いのコンピュータでリチウムイオン電池を取り替える手順については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。『はじめよう』ヘルプファイルにアクセスする手順については、54 ページを参照してください。

コイン型電池は寿命が長く交換の必要はほとんどありません。もし、交換しなければいけない場合は、必ず認定を受けたサービス技術者にご依頼ください。

電池を家庭のゴミと一緒に捨てないでください。最寄りの廃棄物処分施設にお問い合わせで電池の処分方法を確認してください。

保証期間中の修理もしくは返品について

製品の修理のために返送する場合（引き取り対応機種のみ）

Dell のテクニカルサポート担当者は、ご使用のコンピュータに関する問題の解決にあたりますが、修理が必要と判断された場合は修理のためにシステムやその備品を返送していただくことがあります。

- 1 テクニカルサポートにお電話ください。システムを引き取りに伺う日程、システム梱包用の箱の有無、引き取る場所、連絡先を確認させていただきます。システムに同梱するべきものがある場合は、その際にご案内いたします。
- 2 指定の日、指定の場所に提携宅配業者がシステムを引き取りにお伺いします。梱包用の箱をお持ちの場合は、それまでにシステムの梱包を終えておいてください。また、サービスタグナンバー（Service Tag #・5桁または7桁の英数字で、通常バーコードが記載された細長いシール上に書かれています。このシールは、ノートパソコンの場合はシステムの底面、デスクトップパソコンの場合は本体の背面あるいは側面に貼られています。）をお手元に控えておかれるようお願いいたします。このサービスタグナンバーはシステムに関するお問い合わせの際に必要です。

製品を修理以外の理由で返送する場合

- 1 はじめに弊社の営業（担当営業）にご連絡ください。弊社から製品返送用の RMA ナンバー（返却番号）をお知らせいたしますので梱包する箱の外側にはっきりとよくわかるように書き込んでください。
- 2 製品返却手続きのご案内用紙をファックス（または郵送）でお送りします。返却する製品を、購入時に入っていた箱に梱包し、上記のご案内用紙から返却シートを切り離して箱に貼付します。コンピュータ本体の返品の場合は、返却手続きのご案内に記載されているサービスタグナンバーと、製品に貼付されているサービスタグナンバーが一致しているか、必ずご確認ください。（サービスタグナンバーに関しては「修理のための返送」の 2 を参照してください。）電源コード、ソフトウェアディスク、マニュアルなどの付属品も全て製品に同梱してください。
- 3 集荷依頼窓口にて電話し、集荷希望の日時・場所を伝えます。

運送中に破損、紛失、盗難などに遭った場合、弊社では一切責任を負いかねますので、予めご了承ください。

以上の条件が満たされていない場合は、そのまま返送させていただくことがあります。

索引

A

APR
ネットワークへの接続 48

B

BIOS 119

C

CD-RW ドライブ
問題の解決 69
CD ドライブ
問題の解決 68

D

DVD ドライブ
問題の解決 69

E

ESD 20
E メール
問題の解決 75

I

IRQ コンフリクト 84

R

RAM メモリ参照

W

Windows 2000
エラーメッセージ 71
再インストール 97
シャットダウン 28
ディスプレイ設定 58
プリンタ 61
ヘルプ 55

Windows Me
エラーメッセージ 71
再インストール 94
シャットダウン 28
ディスプレイ設定 58
プリンタ 61
ヘルプ 54

Windows XP

エラーメッセージ 71
再インストール 92
シャットダウン 27
ディスプレイ設定 58
デバイスドライバの
ロールバック 83
プリンタ 61
ヘルプ 54

あ

アドバンスポートリプリケータ
APR 参照
安全にお使いいただくための
注意
ESD への対処 20
インターネット
問題の解決 74
エラーメッセージ
Windows 71
スタートアップ 56
オーディオ サウンド参照
お問い合わせ電話番号 120

か

- キーボード
 - 入力時の問題 66
 - 問題の解決 66
- 休止状態ファイル
 - サポートを有効にする 99
- 故障 72
- コンピュータ
 - エラーメッセージ 56
 - 故障 72
 - 仕様 112
 - 電源を切る 27
- コンピュータの電源を切る 27
- コンフリクト
 - ソフトウェアとハードウェアの非互換性の解決 84

さ

- サウンド
 - ボリュームの調節 59
 - 問題の解決 59
- システムの復元 88
- シャットダウン 27
- 仕様 112
- スキャンディスク 70
- スピーカー
 - ボリュームの調節 59
 - 問題の解決 59
- 静電気放出 ESD 参照

- 赤外線センサー
 - 有効化 32
- 設定
 - セットアップ
 - ユーティリティ 119
- セットアップ
 - ユーティリティ 119
- 外付けキーボード
 - 問題の解決 66
- ソフトウェア
 - 問題の解決 72
- 損傷したコンピュータ
 - 問題の解決 78

た

- タッチパッド
 - 問題の解決 65
- ディスプレイ
 - 問題の解決 57
- テクニカルサポート
 - 電話番号とアドレス 120
- デバイスドライバの
 - ロールバック 83
- 電源
 - 電源を切る 27
 - 問題の解決 55
- 電源保護
 - UPS 50
 - サージプロテクタ 49
 - ラインコンディショナ 50

- ドライバとユーティリティの再インストール 78
- ドライブ
 - 問題の解決 67
- トラブルシューティング
 - CD 68
 - CD-RW に書き込みができない場合 69
 - DVD 映画を再生できない場合 69
 - Eメール 75
 - USB プリンタ 61
 - Windows エラー
 - メッセージ 71
 - インターネットへの接続の問題 74
 - 落としたり損傷を与えたコンピュータ 78
 - 画面が青一色になった場合 73
 - 画面が見づらい場合 58
 - 画面に何も表示されない場合 57
 - コンピュータが濡れた場合 76
 - スキャナ 65
 - スタートアップエラー
 - メッセージ 56
 - 外付けキーボード 66
 - 外付けスピーカー 59
 - タッチパッド 65
 - 電源 55
 - 内蔵スピーカー 59
 - 入力時の問題 66

ネットワーク 70
パラレルプリンタ 60
プログラムが壊れた場合 72
プログラムの反応が
停止した場合 73
フロッピーディスクに
保存できない場合 67
モデム 63
問題の特定 52
ドルビーヘッドフォンの
セットアップ 48

な

入力
入力時の問題 66
認可機関の情報 135
濡れたコンピュータ 76
ネットワーク
APR のセットアップ 48
問題の解決 70

は

ハードドライブ
損傷の防止 108
データ損失の防止 107
トラブルシューティング 70
取り付ける 107
返品 109
問題の解決 70
『はじめよう』ヘルプファイル
アクセス 54
ビデオ
問題の解決 57
プリンタ
接続 23
セットアップ 23, 25
ドライバの
再インストール 25
トラブルシューティング 60
問題の解決 60
プログラム
壊れた場合 72
反応がない場合 73
問題の解決 72
フロッピードライブ
問題の解決 67
ヘルプファイル
アクセス 54
返品 136
ポトリプリケータ
ネットワーク接続 48

ま

メッセージ
Windows 71
スタートアップ 56
メディアベイ
デバイス 29
デバイスの交換
(Windows が動作して
いる場合) 31
デバイスの交換 (電源が
切れている状態) 29
メモリ
増設する 103
取り外し 104
モデム
問題の解決 63
問題の特定 52

